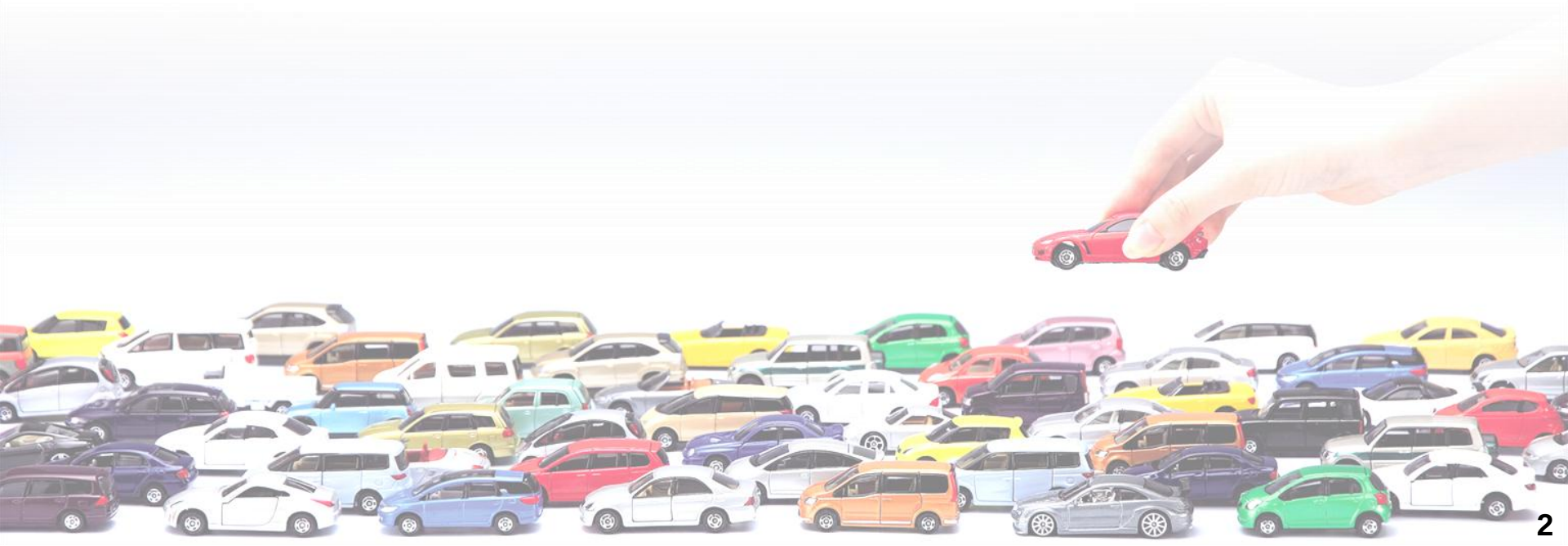


2012年3月期第3四半期 決算説明資料

株式会社 ユー・エス・エス
2012年2月



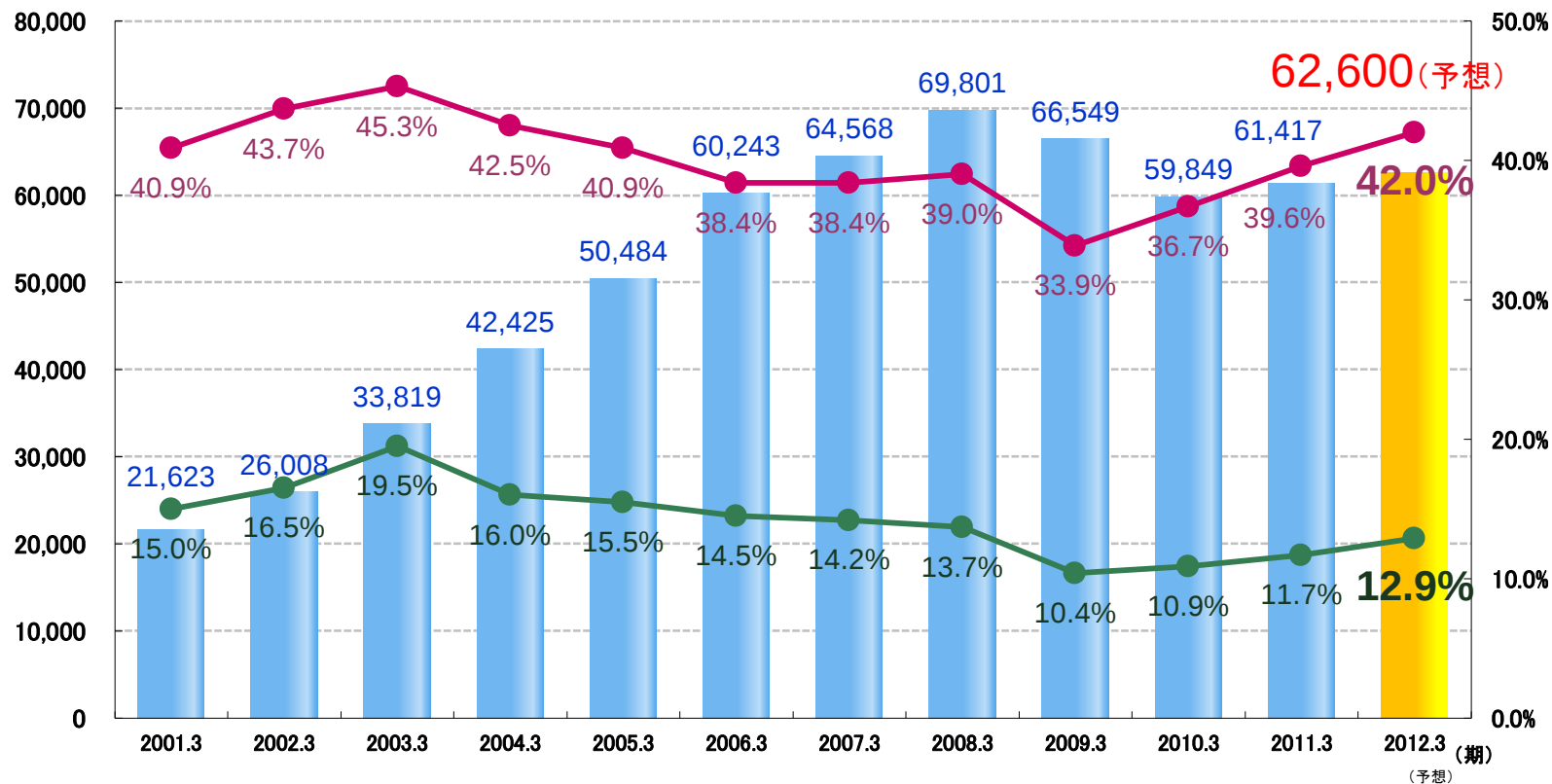
USSについて



中期的な成長と高い収益性を実現

売上高 営業利益率 ROE

(単位:百万円)



2001.3～2011.3

10年間の年換算成長率

売上高 **11.0%** 営業利益 **10.7%**

10年間の平均営業利益率

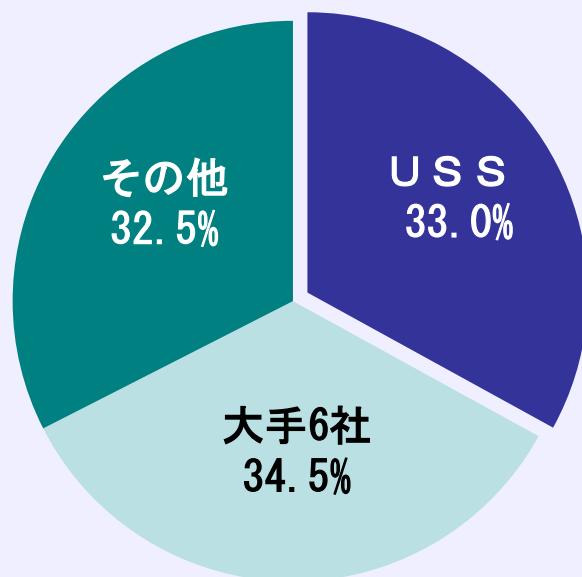
39.8%

10年間の平均ROE

14.3%

【オートオークション市場シェアNo.1】

2011年（暦年）市場シェア



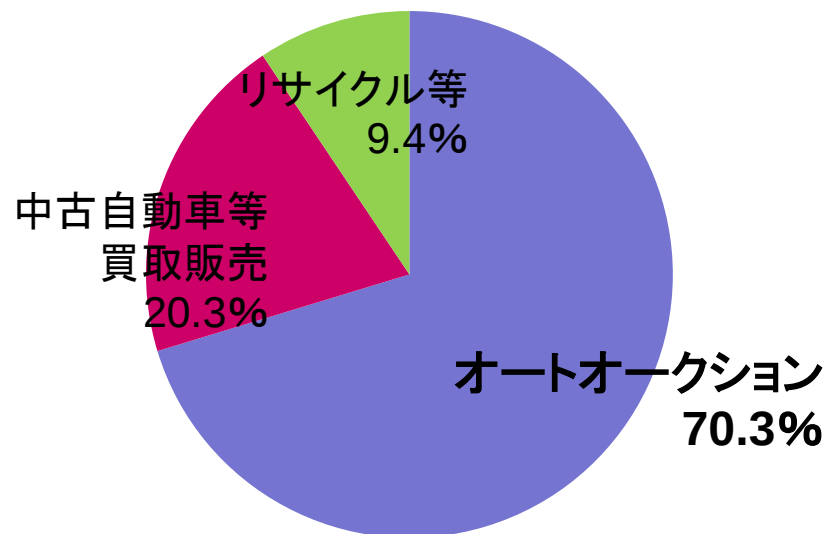
※大手6社：JAA (9.0%), TAA (8.3%), CAA (6.6%),
751AA (4.3%), LAA (3.2%), KCAA (3.1%)

【USSの競争力】

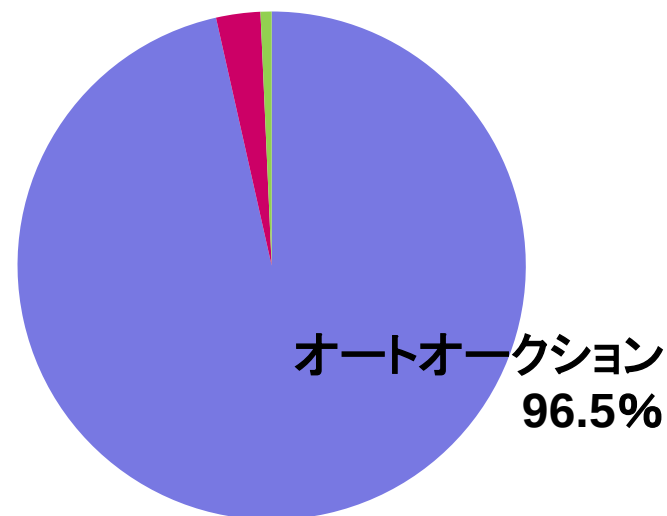
- 圧倒的な会員数 4.4万社
- 業界最大手 全国17会場を展開
- 東京会場・名古屋会場など大規模会場
- 衛星TV・インターネットを通じた外部落札システム
- 車両評価、オークションシステムは、USSが標準モデル
- 強固な財務体質
ー 自己資本比率 87.0%

(2011年12月31日現在)

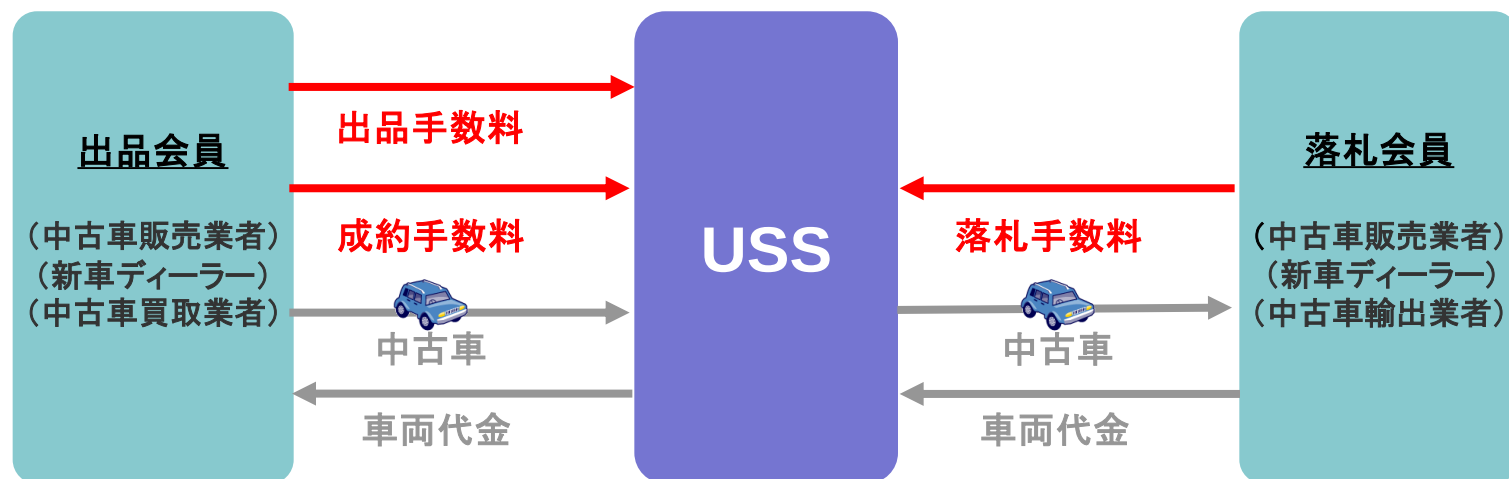
売上高構成比(2011.3)



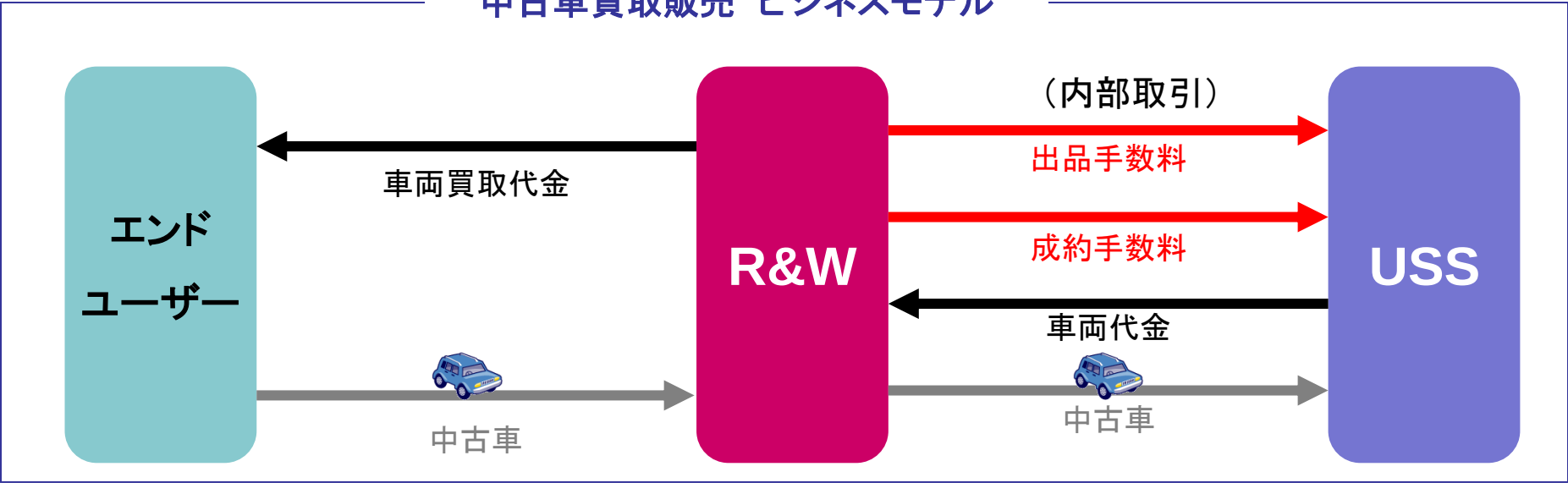
営業利益構成比(2011.3)



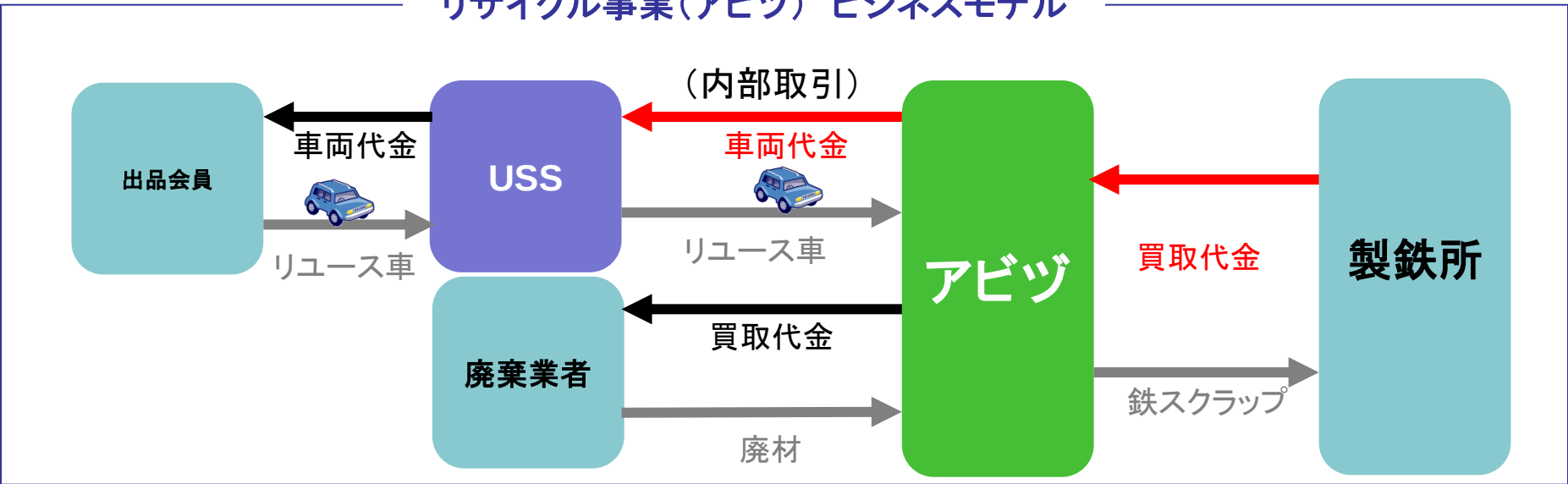
オートオークション ビジネスモデル



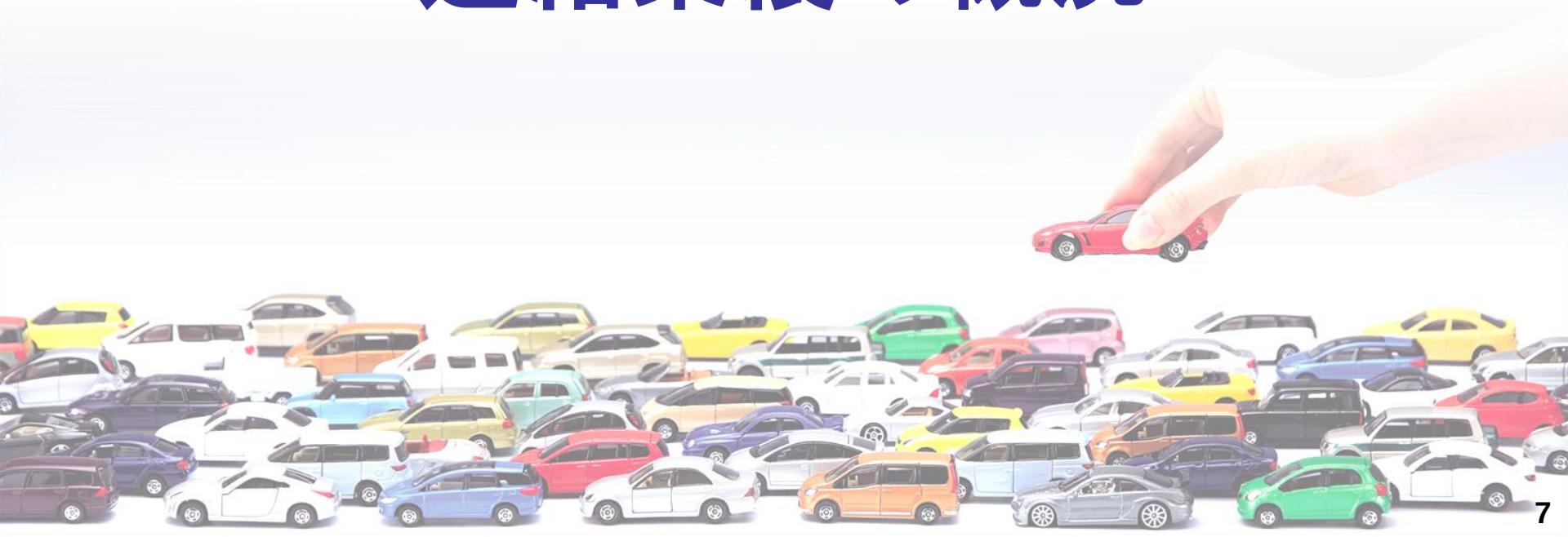
中古車買取販売 ビジネスモデル



リサイクル事業(アビツ) ビジネスモデル



2012年3月期第3四半期 連結業績の概況



- 厳しい環境下、売上高は前年同期比103.5%
 - 出品台数101.0 %、成約台数102.2 %（前年同期比）
 - 成約率63.6 %に上昇（前年同期実績62.8 %）
 - 衛星TV・インターネット 外部落札比率49.5 %（前年同期実績48.5 %）
- 営業利益は前年同期比111.9%、経常利益は前年同期比112.6%
 - 減価償却費、賃借料、のれん償却額の減少
 - 営業利益率は42.4%に上昇（前年同期実績39.2 %）
- 中古自動車等買取販売事業は増収減益
- その他の事業は営業損失
- 自己株式取得もあり、1株当たり当期純利益は前年同期比117.4%
- 自己資本比率は87.0%と高い安全性を維持

手数料単価の上昇・減価償却費の減少などにより、営業利益が大幅に上昇

(単位:百万円)

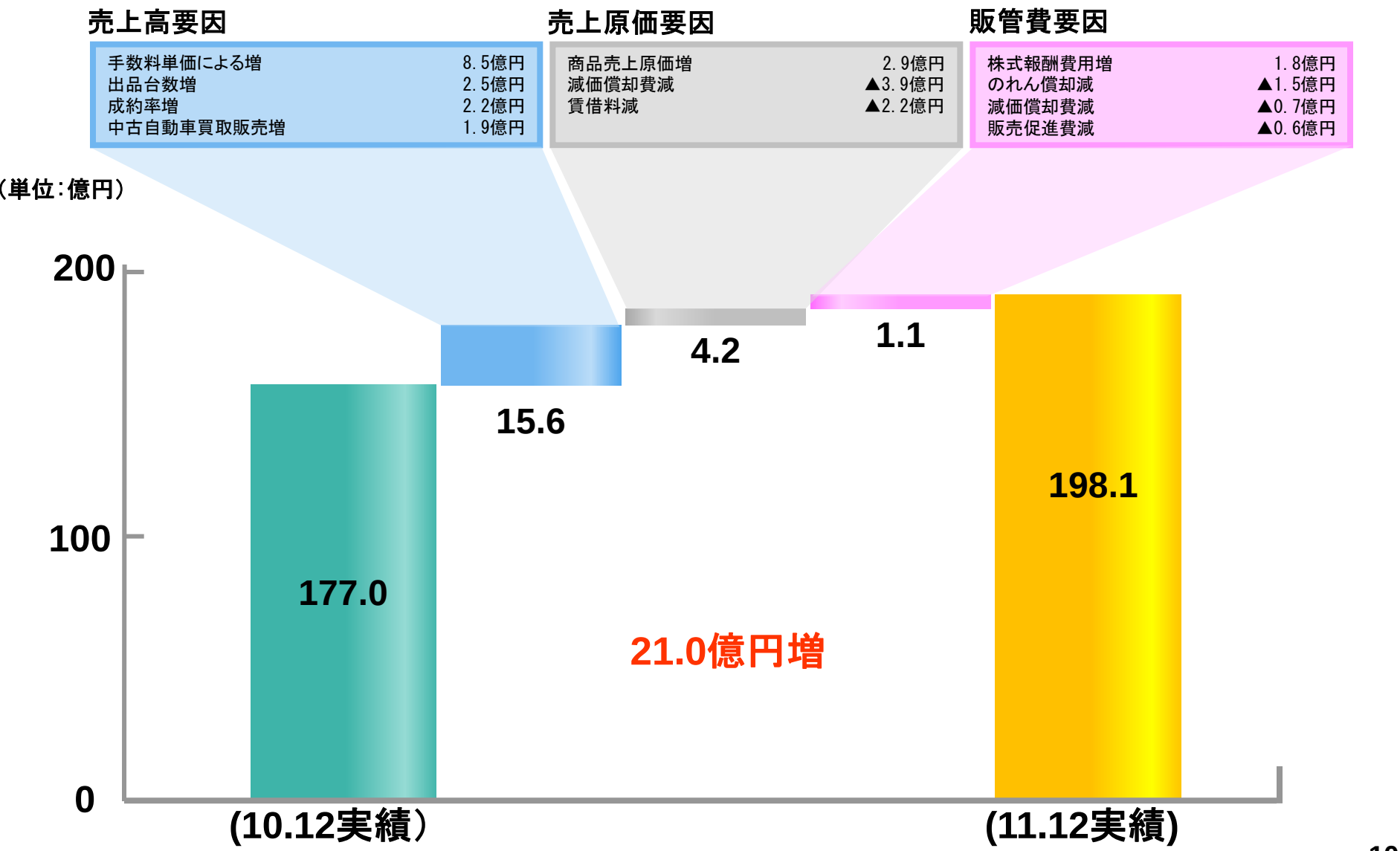
	2009.12	2010.12	2011.12	前年同期比
売上高	43,572	45,164	46,728	103.5%
売上原価 (売上比)	19,911 (45.7%)	19,881 (44.0%)	19,453 (41.6%)	97.9%
売上総利益 (売上比)	23,661 (54.3%)	25,283 (56.0%)	27,275 (58.4%)	107.9%
販売費及び一般管理費 (売上比)	8,045 (18.5%)	7,575 (16.8%)	7,461 (16.0%)	98.5%
営業利益 (売上比)	15,615 (35.8%)	17,707 (39.2%)	19,813 (42.4%)	111.9%
経常利益 (売上比)	16,016 (36.8%)	17,904 (39.6%)	20,163 (43.1%)	112.6%
四半期純利益 (売上比)	9,064 (20.8%)	10,606 (23.5%)	11,977 (25.6%)	112.9%
1株当たり 四半期純利益(円)	297.10	361.78	424.57	117.4%

【売上高】 出品台数増、成約台数増に加え手数料単価の上昇により手数料収入は増加

【売上原価】 減価償却費および賃借料の減少

【販売費及び一般管理費】 のれん償却額の減少

営業利益変動要因



積極的な株主還元を進めているが、財務の安全性は高水準

(単位:百万円)

	2011. 3	2011. 12	増減額
流動資産	47,074	34,066	▲13,008
現金及び預金	30,980	25,866	▲5,114
オークション貸勘定	11,151	2,149	▲9,001
その他	4,942	6,049	1,107
固定資産	104,562	101,745	▲2,816
有形固定資産	94,479	91,706	▲2,772
無形固定資産	1,114	890	▲223
投資その他の資産	8,969	9,147	178
資産合計	151,636	135,811	▲15,825
流動負債	22,994	10,954	▲12,040
オークション借勘定	11,502	2,822	▲8,679
短期借入金	188	233	45
その他	11,303	7,897	▲3,405
固定負債	6,695	6,224	▲470
長期借入金	167	122	▲45
その他	6,527	6,102	▲425
負債合計	29,689	17,178	▲12,510
株主資本	126,556	123,461	▲3,094
その他の包括利益累計額	▲4,918	▲5,296	▲378
新株予約権	31	230	199
少数株主持分	278	237	▲40
純資産合計	121,947	118,633	▲3,314

【流動資産】

- ・オークション貸勘定が90.0億円減少
- ・現金及び預金は、自己株式買付けなどにより51.1億円減少

【固定資産】

- ・有形固定資産は減価償却により27.7億円減少

【流動負債】

- ・オークション借勘定が86.7億円減少
- ・その他は未払法人税等17.0億円減少や預り金11.6億円減少など

自己株式の取得、連結配当性向40%以上の配当を継続

(単位:百万円)

	2010. 12	2011. 12	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	10,312	12,254	1,941
税金等調整前四半期純利益	17,365	20,150	2,784
減価償却費及びその他の償却費	3,485	3,014	▲470
のれん償却額	225	68	▲157
有形固定資産除売却損益 (▲は益)	5	10	5
オークション勘定の増減額 (▲は増加)	▲814	321	1,136
法人税等の支払額	▲9,088	▲10,085	▲996
その他	▲865	▲1,226	▲360
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	▲3,464	▲4,035	▲571
有形固定資産の取得による支出	▲2,292	▲487	1,804
その他	▲1,171	▲3,548	▲2,376
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	▲10,913	▲15,176	▲4,263
借入金増減	▲249	0	250
自己株式の取得	▲4,950	▲9,070	▲4,119
配当金の支払額	▲5,518	▲6,001	▲482
その他	▲193	▲104	89
現金及び現金同等物の増減額	▲4,064	▲6,958	▲2,893
現金及び現金同等物の期首残高	29,681	29,280	▲401
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,616	22,322	▲3,294

【営業活動CF】

・ 税金等調整前四半期純利益 201.5億円

・ 法人税等の支払額 100.8億円

【投資活動CF】

・ 定期預金への預入増 31.0億円

【財務活動CF】

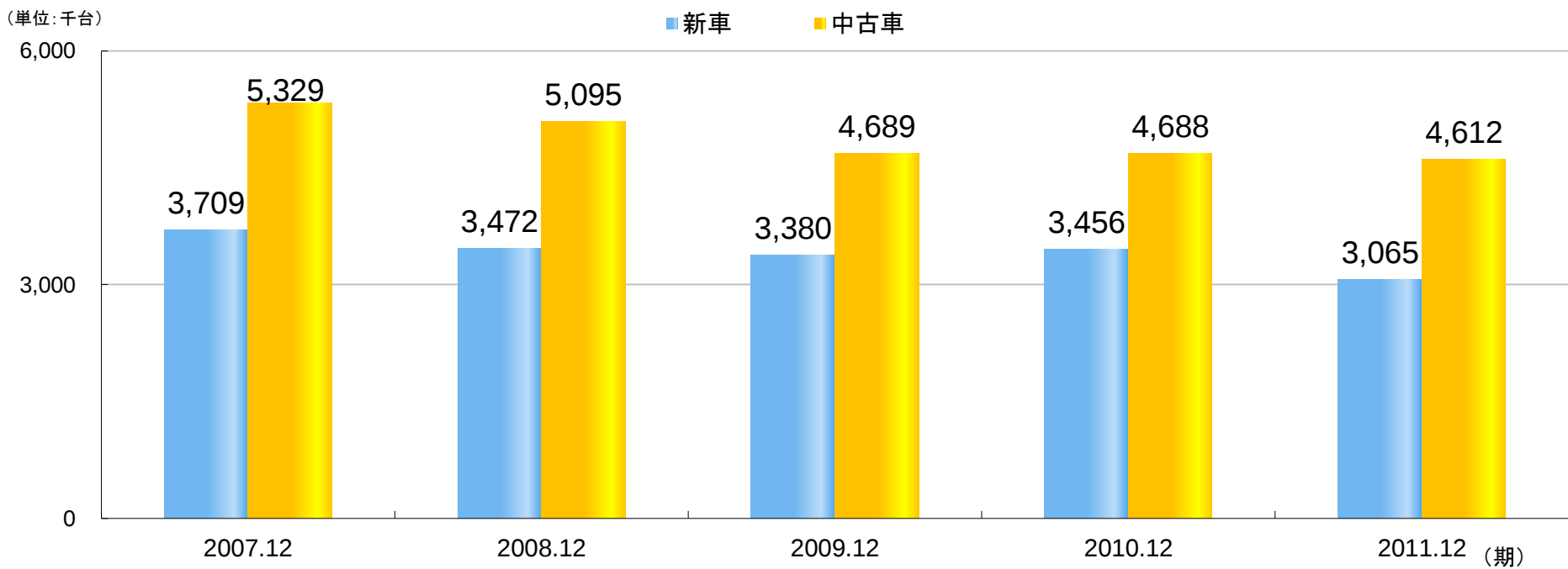
・ 自己株式の取得 90.7億円

・ 配当金の支払額 60.0億円

2012年3月期第3四半期 業界環境について



新車・中古車登録台数(4月～12月)

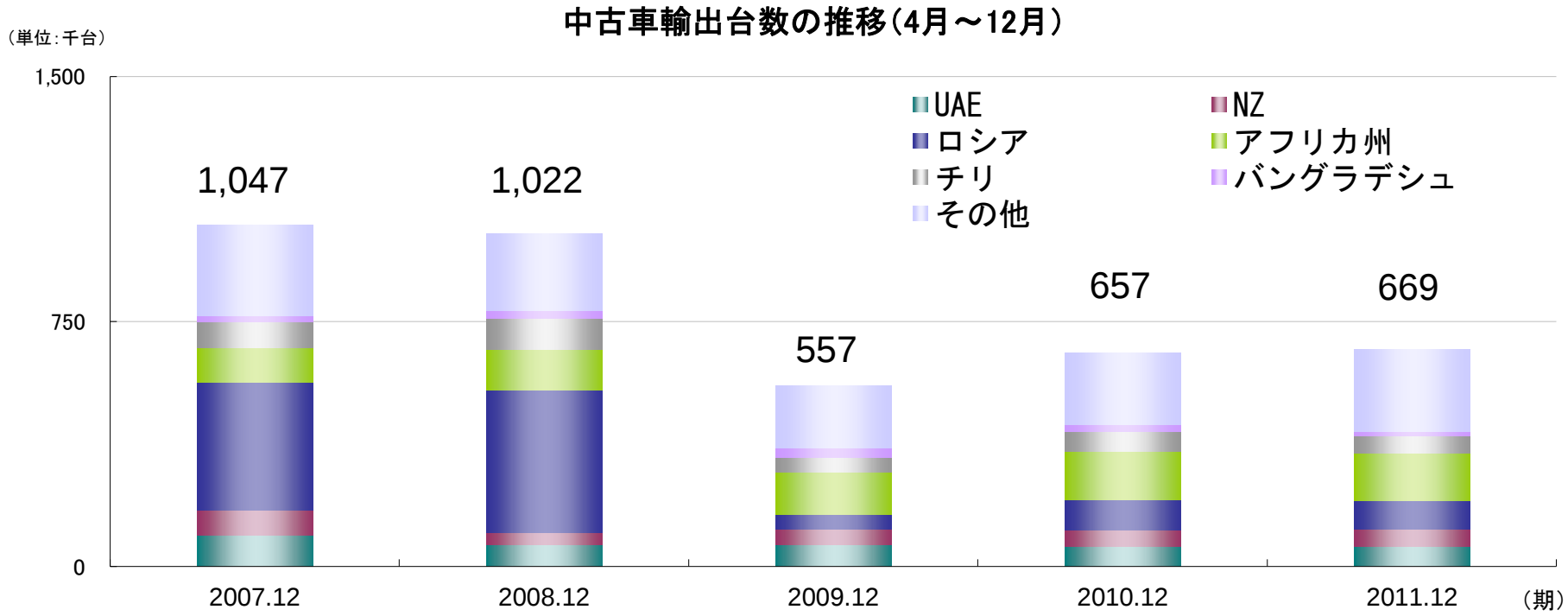


【新車登録台数 306万台（前年同期比88.7%）】

- ・ 東日本大震災の影響による自動車メーカーの減産により4月から6月までは前年同期比66.9%、対して、自動車メーカーの生産が回復した、10月から12月までは前年同期比122.9%

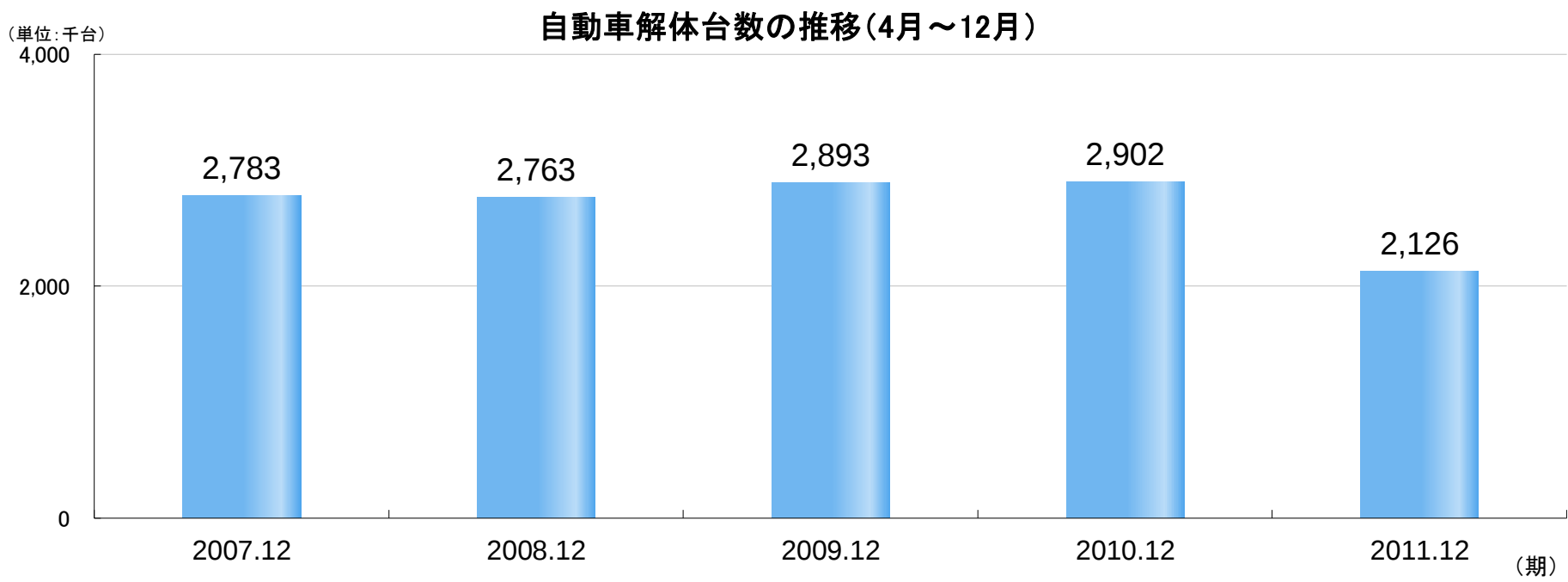
【中古車登録台数 461万台（前年同期比98.4%）】

- ・ 新車登録台数の減少により、下取りや買取りが減少し、中古車流通市場への供給が不足したが、中古車需要は、国内販売、海外輸出ともに底堅く推移



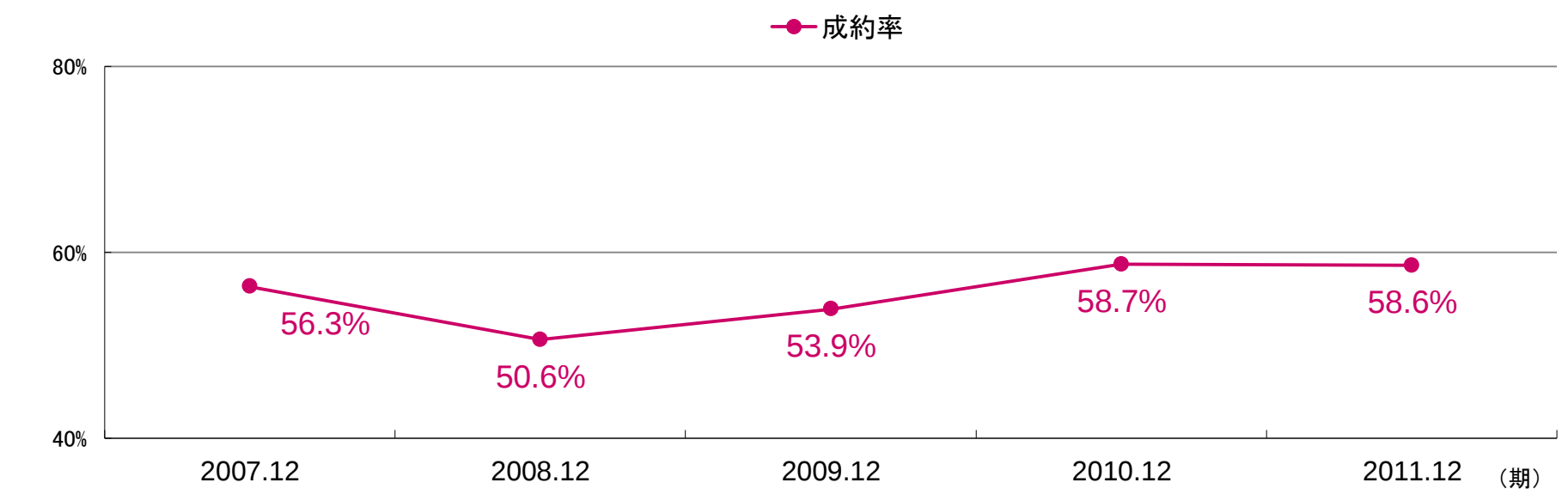
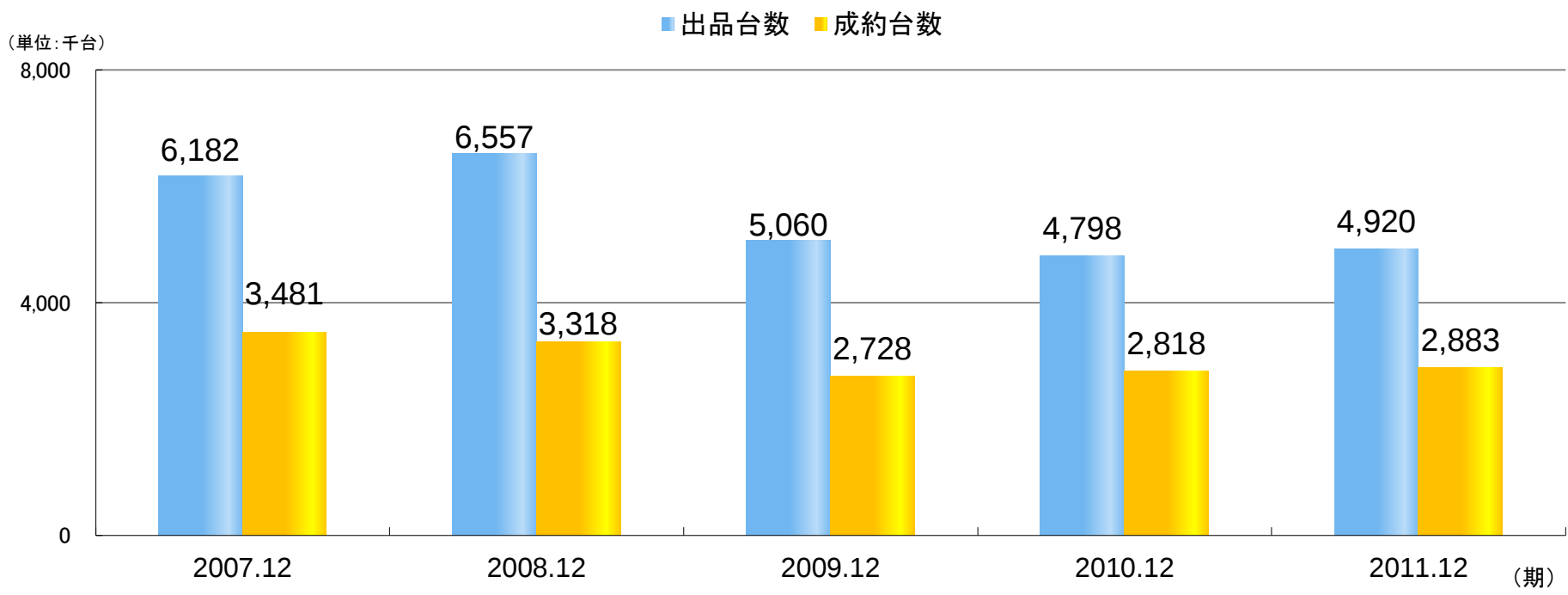
【中古車輸出台数 66万台 (前年同期比101.8%)】

- ・ ロシア 8.7万台 (前年同期比96.1%)、UAE 6.1万台 (前年同期比99.8%)、チリ 5.4万台 (前年同期比88.1%)、ニュージーランド 5.3万台 (前年同期比105.2%)、バングラデシュ 1.2万台 (前年同期比52.3%)、アフリカ 14.5万台 (前年同期比98.3%)
- ・ 主な増加国
パキスタン3.4万台 (前年同期比468.6%)、モンゴル2.8万台 (前年同期比167.0%)
ミャンマー1.8万台 (前年同期比277.0%)、キルギス1.9万台 (前年同期比234.3%)



【自動車解体台数 212万台（前年同期比73.3%）】

- ・ 新車登録台数の減少により、中古車の供給が減少
- ・ 東日本大震災の影響により、今まで解体されていた低年式車や多走行車も商品車として流通



2012年3月期第3四半期

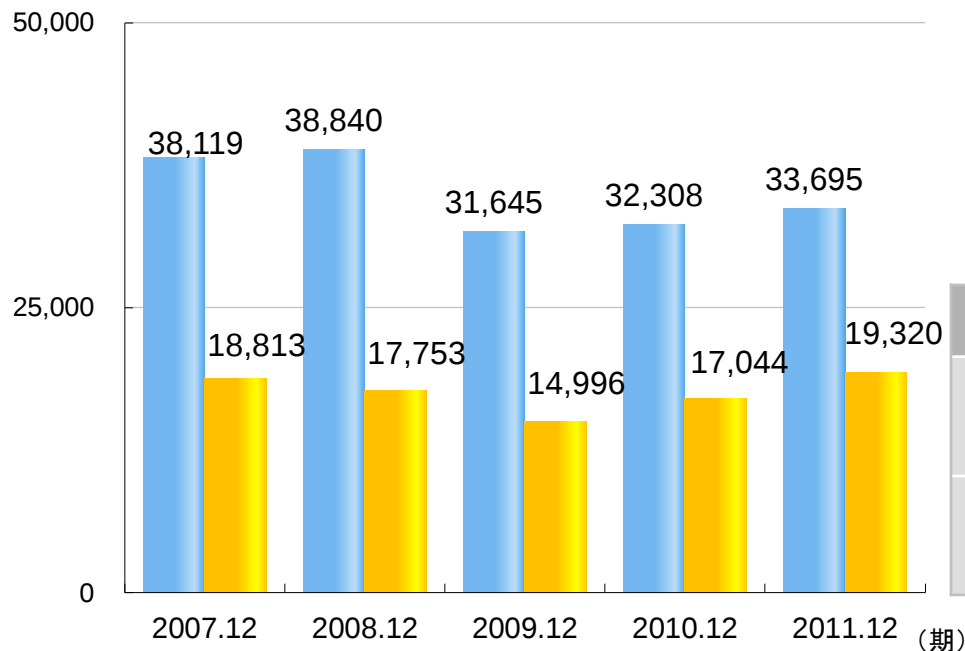
当社の事業について

(セグメント別 業績の状況)



■売上高 ■営業利益

（単位：百万円）



（単位：百万円）

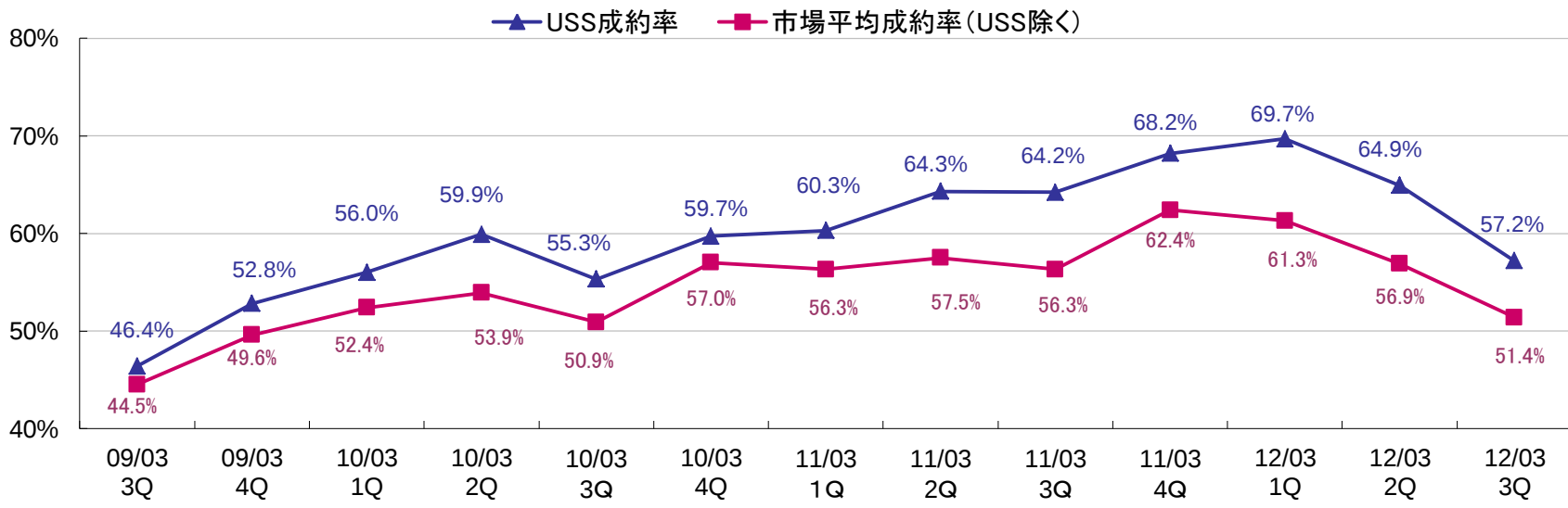
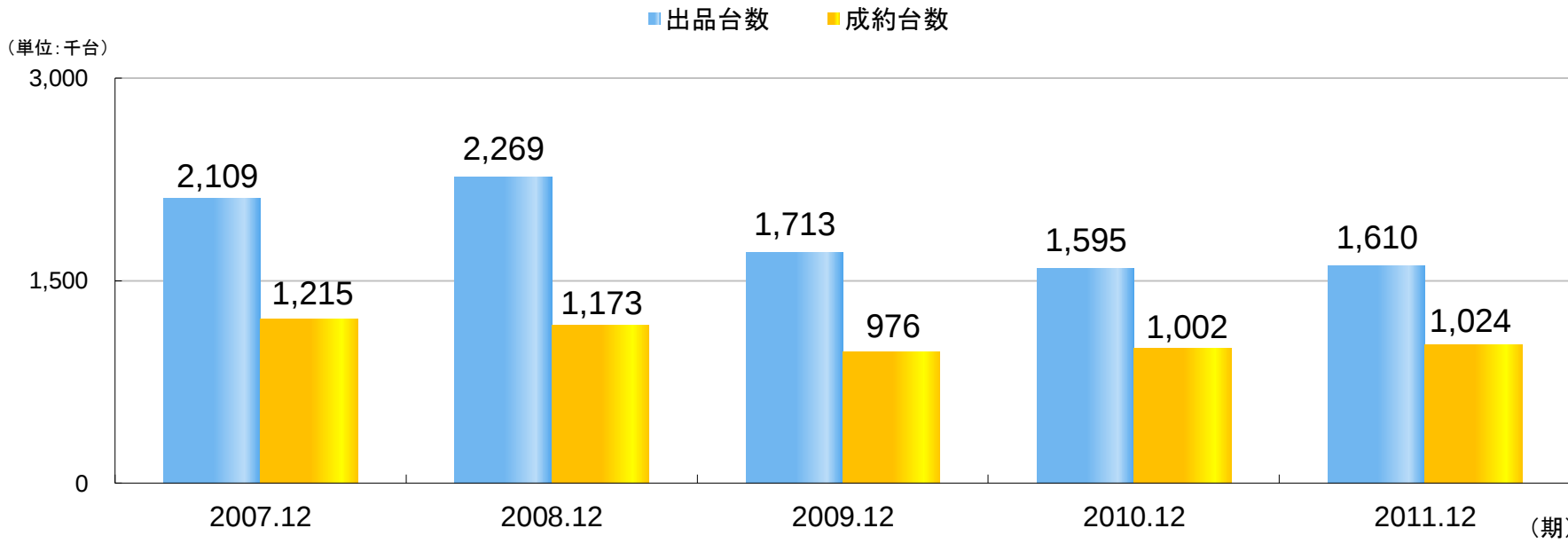
	2010. 12	2011. 12	前年同期比
売上高	32, 308	33, 695	104. 3%
営業利益 (売上比)	17, 044 (52. 8%)	19, 320 (57. 3%)	113. 4%

【売上高 33,695百万円（前年同期比104.3%）】

- ・ 出品台数1,610千台（前年同期比1.0%増）、成約率63.6%（前年同期比62.8%）
- ・ 手数料単価の上昇もあり手数料収入は増加

【営業利益 19,320百万円（前年同期比113.4%）】

- ・ 減価償却費 4.2億円減少
- ・ 賃借料 2.2億円減少
- ・ のれん償却額 1.5億円減少



2011年4月～12月（9か月間）

（単位：台、回）

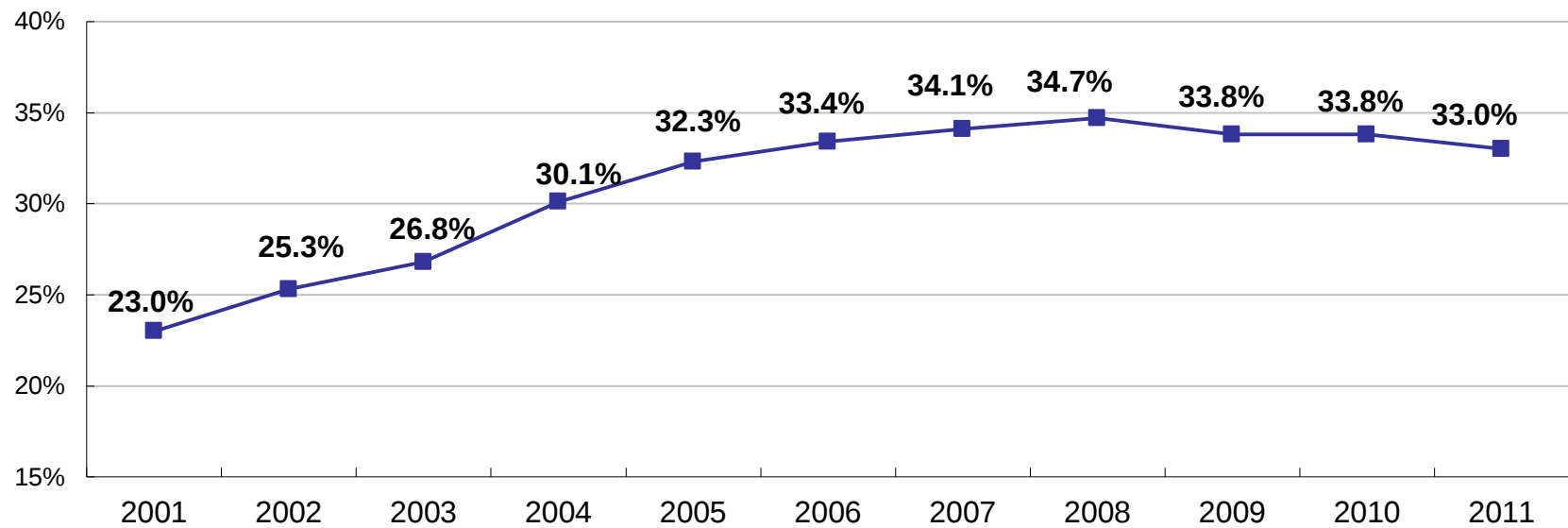
	開催数		出品台数			成約台数			成約率	
	2011. 12	2010. 12	2011. 12	2010. 12	増減率	2011. 12	2010. 12	増減率	2011. 12	2010. 12
東京	37	37	440,609	422,794	4.2%	306,542	295,449	3.8%	69.6%	69.9%
名古屋	37	37	261,560	246,560	6.1%	164,321	162,729	1.0%	62.8%	66.0%
九州	37	38	133,613	121,386	10.1%	77,646	69,692	11.4%	58.1%	57.4%
横浜	37	38	129,452	138,808	▲6.7%	81,552	82,846	▲1.6%	63.0%	59.7%
札幌	37	37	101,070	96,169	5.1%	63,263	57,126	10.7%	62.6%	59.4%
大阪	37	38	74,072	73,936	0.2%	46,022	47,253	▲2.6%	62.1%	63.9%
R-名古屋	37	37	72,004	67,778	6.2%	57,941	53,274	8.8%	80.5%	78.6%
静岡	37	37	63,057	61,323	2.8%	36,066	35,495	1.6%	57.2%	57.9%
東北	37	38	58,422	54,148	7.9%	42,143	37,781	11.5%	72.1%	69.8%
群馬	37	37	54,606	55,872	▲2.3%	34,440	36,942	▲6.8%	63.1%	66.1%
岡山	37	38	51,540	48,815	5.6%	29,033	24,973	16.3%	56.3%	51.2%
福岡	37	38	45,622	47,482	▲3.9%	15,142	16,299	▲7.1%	33.2%	34.3%
埼玉	39	37	32,339	35,734	▲9.5%	19,213	20,823	▲7.7%	59.4%	58.3%
新潟	38	38	30,638	23,523	30.2%	14,689	11,815	24.3%	47.9%	50.2%
神戸	36	37	28,949	29,445	▲1.7%	16,786	16,384	2.5%	58.0%	55.6%
北陸	38	37	21,408	19,534	9.6%	13,589	12,142	11.9%	63.5%	62.2%
流通	12	38	11,856	52,131	▲77.3%	6,460	21,468	69.9%	54.5%	41.2%
総合計	607	637	1,610,817	1,595,438	1.0%	1,024,848	1,002,491	2.2%	63.6%	62.8%

※流通会場は2011年7月に東京会場と統合いたしました。

（単位：台、％）

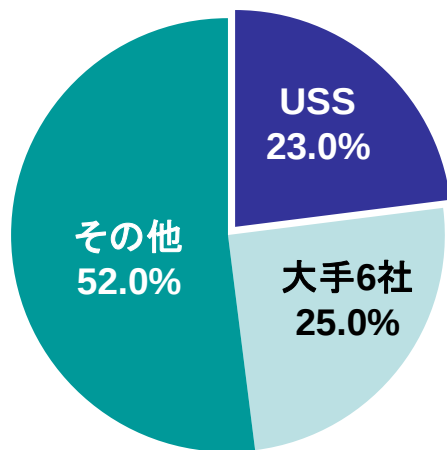
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	年度
出品台数	2009年度	230,469	168,335	177,611	195,339	158,138	182,241	1,112,133	217,763	201,513	182,285	175,235	193,991	244,595	1,215,382	2,327,515
	増減率	▲22.7	▲31.9	▲27.2	▲23.5	▲26.7	▲29.2	▲26.7	▲24.4	▲20.8	▲12.9	▲6.3	▲2.6	▲1.0	▲12.2	▲19.8
	2010年度	228,978	158,658	187,286	191,512	138,354	189,850	1,094,638	189,668	165,854	145,278	137,038	167,041	222,431	1,027,310	2,121,948
	増減率	▲0.6	▲5.7	5.4	▲2.0	▲12.5	4.2	▲1.6	▲12.9	▲17.7	▲20.3	▲21.8	▲13.9	▲9.1	▲15.5	▲8.8
	2011年度	202,821	131,696	174,749	172,495	145,743	198,856	1,026,360	208,079	206,132	170,246	161,093	－	－	745,550	1,771,910
	増減率	▲11.4	▲17.0	▲6.7	▲9.9	5.3	4.7	▲6.2	9.7	24.3	17.2	17.6	－	－	－	－
成約台数	2009年度	121,077	94,693	106,849	117,816	93,367	109,827	643,629	126,930	110,332	95,640	101,938	117,784	146,705	699,329	1,342,958
	増減率	▲23.2	▲29.2	▲21.7	▲17.2	▲18.7	▲21.4	▲22.0	▲11.2	▲4.1	5.5	11.6	7.1	10.3	2.4	▲10.9
	2010年度	131,914	98,901	115,880	121,537	90,021	122,798	681,051	119,997	106,639	94,804	95,384	119,259	144,465	680,548	1,361,599
	増減率	9.0	4.4	8.5	3.2	▲3.6	11.8	5.8	▲5.5	▲3.3	▲0.9	▲6.4	1.3	▲1.5	▲2.7	1.4
	2011年度	133,721	96,492	124,557	117,640	94,381	123,637	690,428	121,895	115,079	97,446	99,509	－	－	433,929	1,124,357
	増減率	1.4	▲2.4	7.5	▲3.2	4.8	0.7	1.4	1.6	7.9	2.8	4.3	－	－	－	－
成約率	2009年度	52.5	56.3	60.2	60.3	59.0	60.3	57.9	58.3	54.8	52.5	58.2	60.7	60.0	57.5	57.7
	2010年度	57.6	62.3	61.9	63.5	65.1	64.7	62.2	63.3	64.3	65.3	69.6	71.4	64.9	66.2	64.2
	2011年度	65.9	73.3	71.3	68.2	64.8	62.2	67.3	58.6	55.8	57.2	61.8	－	－	－	－

USS市場シェアの推移



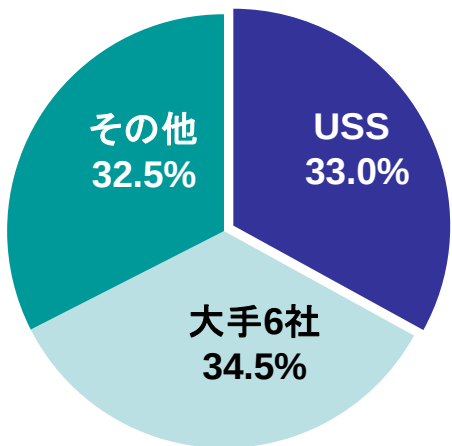
2001年(暦年)市場シェア

※大手6社
JAA (6.1%)
TAA (5.3%)
CAA (4.5%)
アライAA(5.2%)
KCAA (2.7%)
LAA (1.2%)

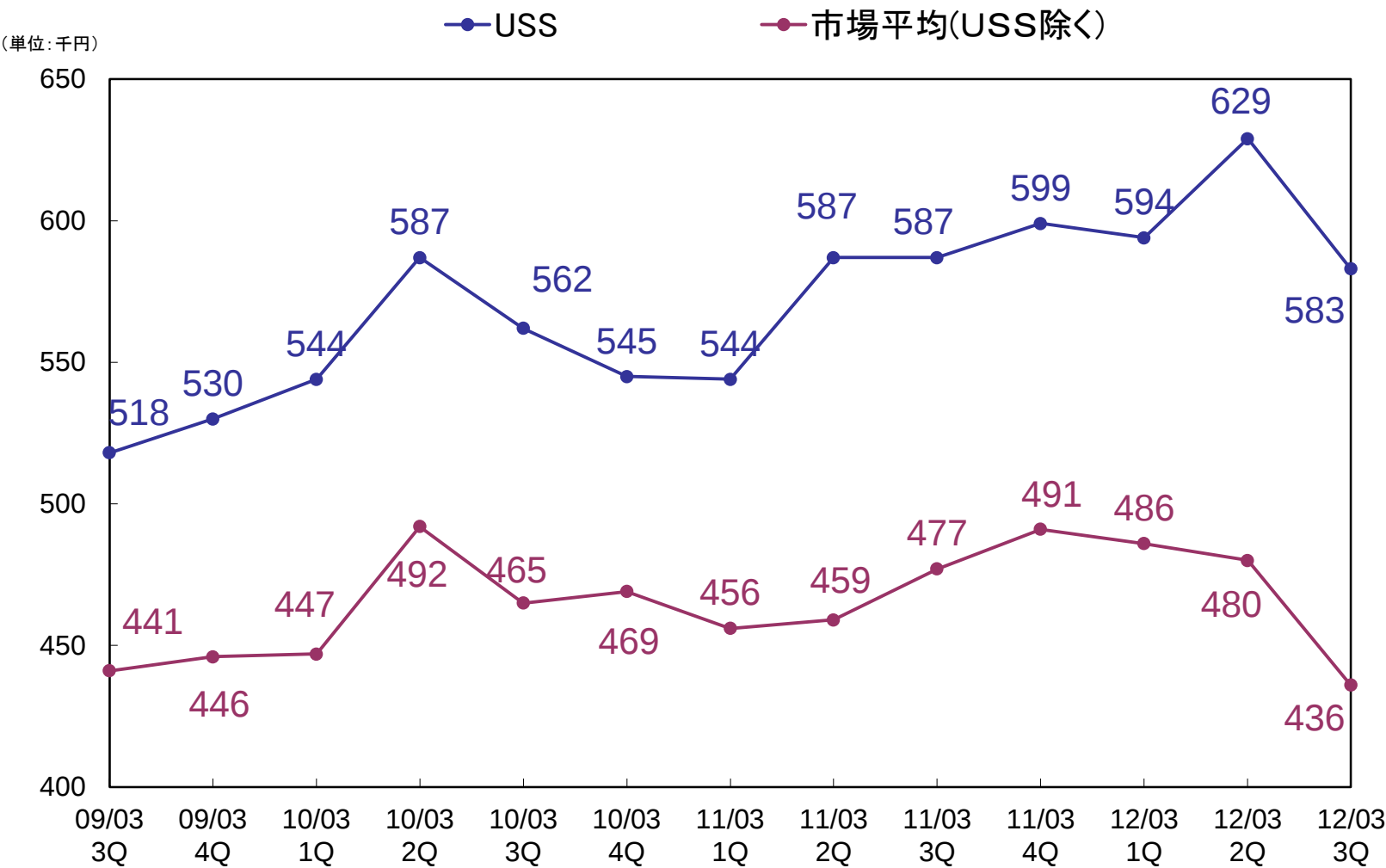


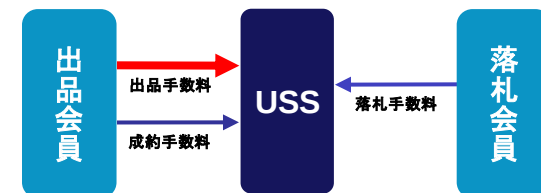
2011年(暦年)市場シェア

※大手6社
JAA(9.0%)
TAA(8.3%)
CAA(6.6%)
アライAA(4.3%)
LAA(3.2%)
KCAA(3.1%)



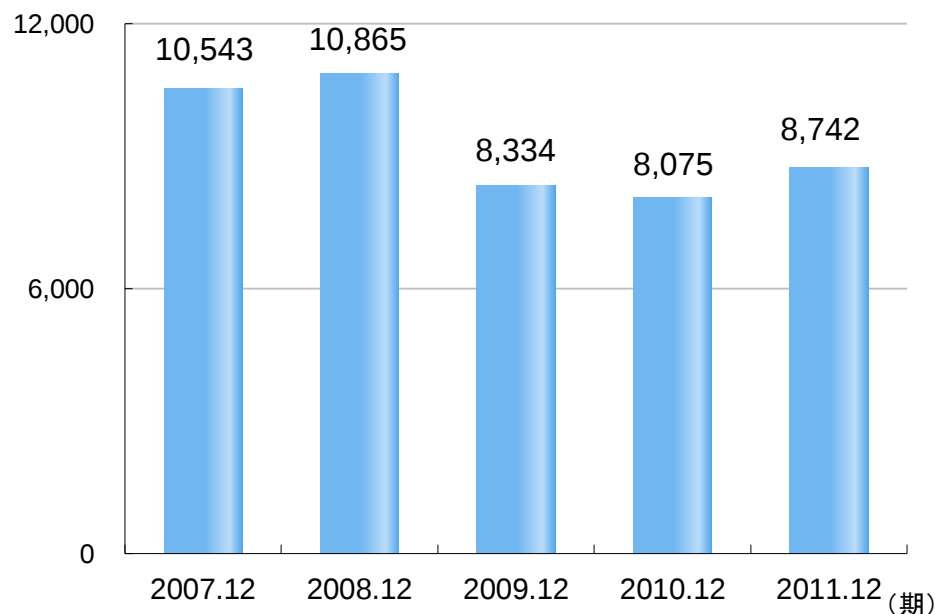
1台当たり成約車両金額の比較



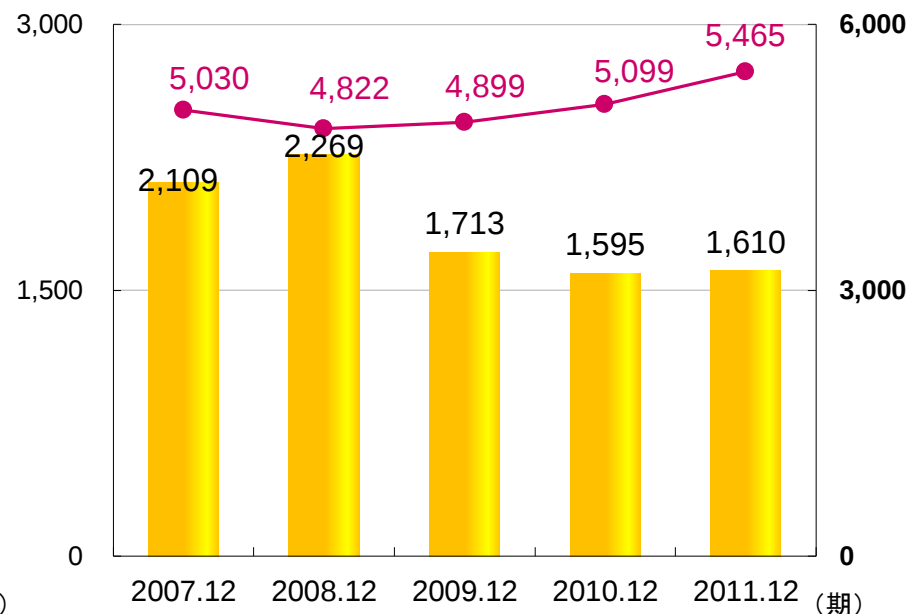


出品手数料総額

(単位:百万円)



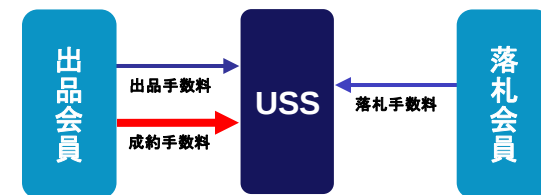
(単位:千台)



※1台当たり出品手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております

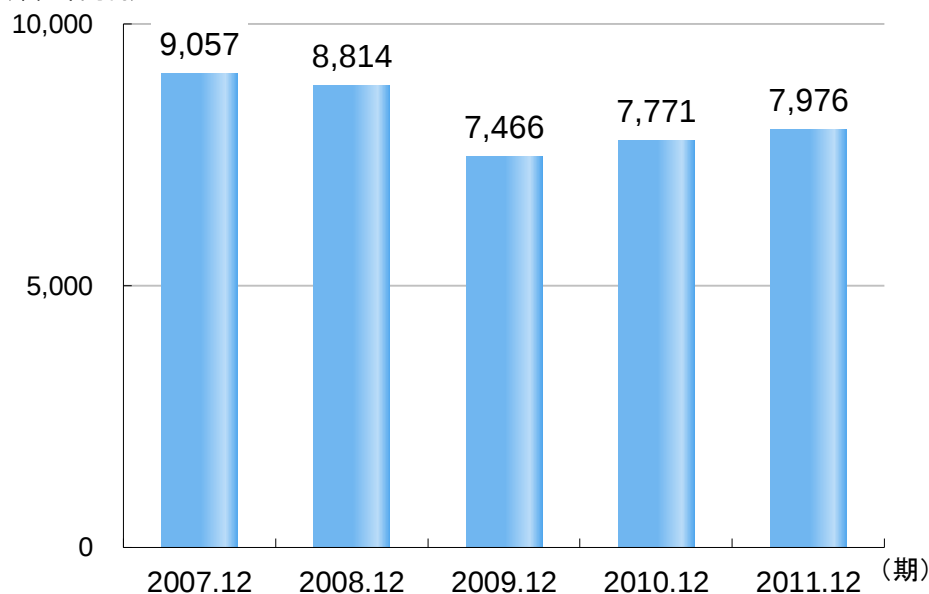
【1台当たり出品手数料 5,465円（前年同期実績5,099円 前年同期比+366円）】

- ・ 2011年1月から、東京会場において手数料単価の低いリユースコーナー廃止
- ・ 2011年4月から、東北会場において手数料体系見直しを実施
- ・ 横浜会場などの出品手数料割引キャンペーン施策が減少

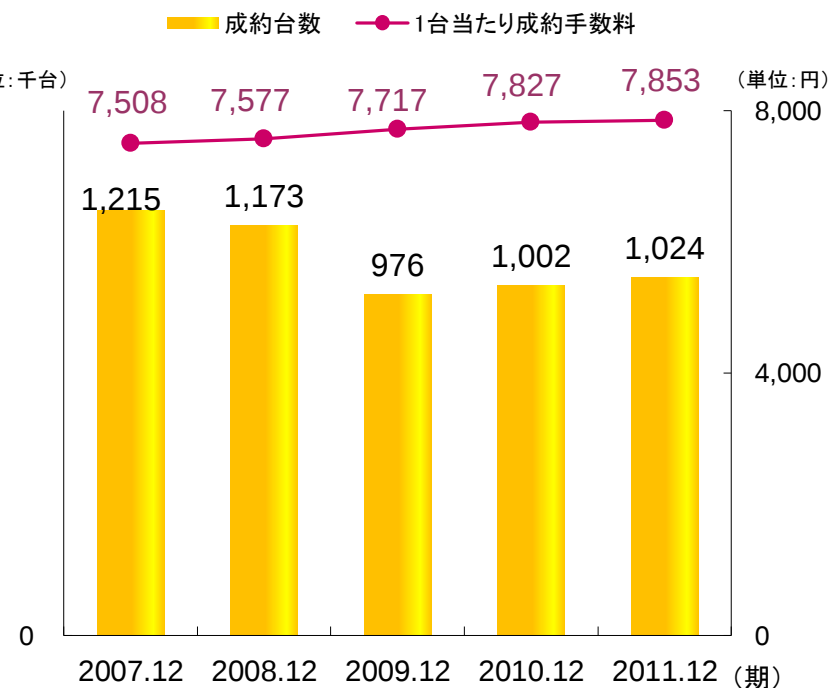


成約手数料総額

(単位: 百万円)



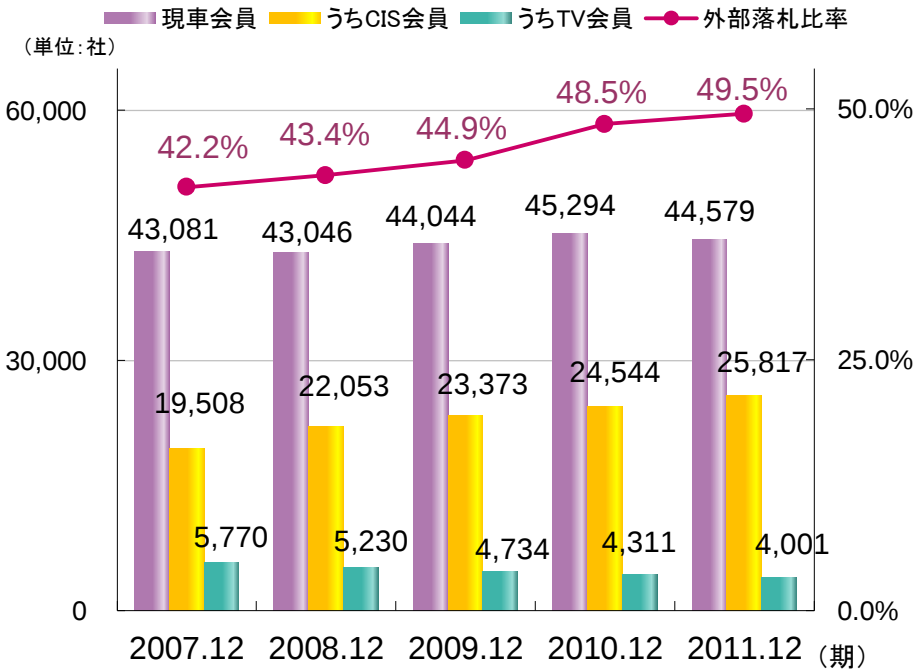
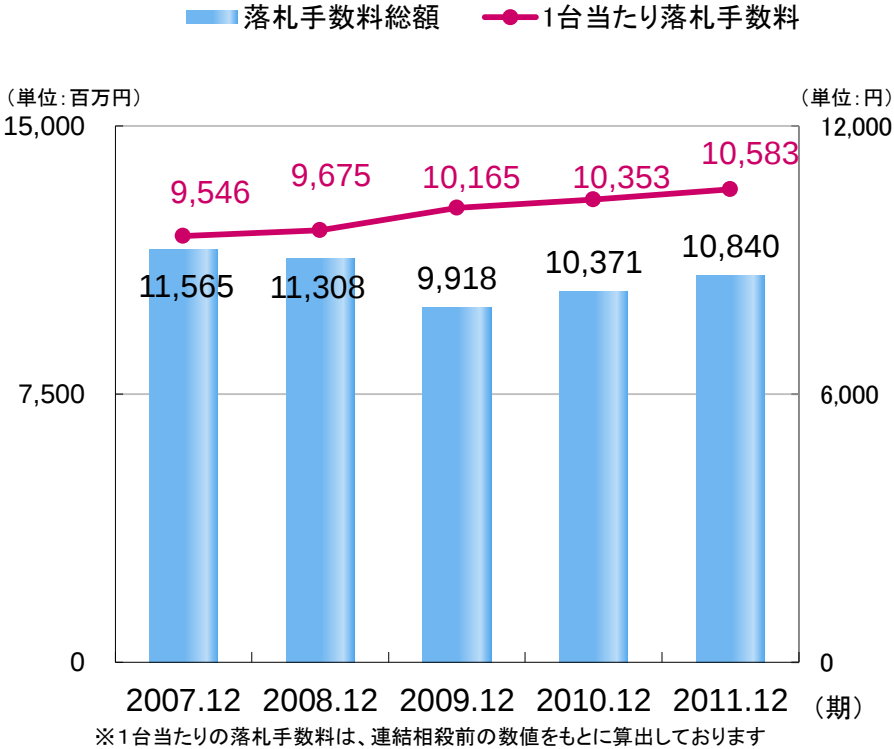
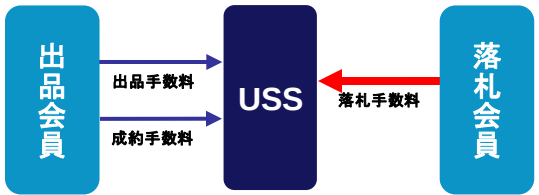
(単位: 千台)



※1台当たりの成約手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております

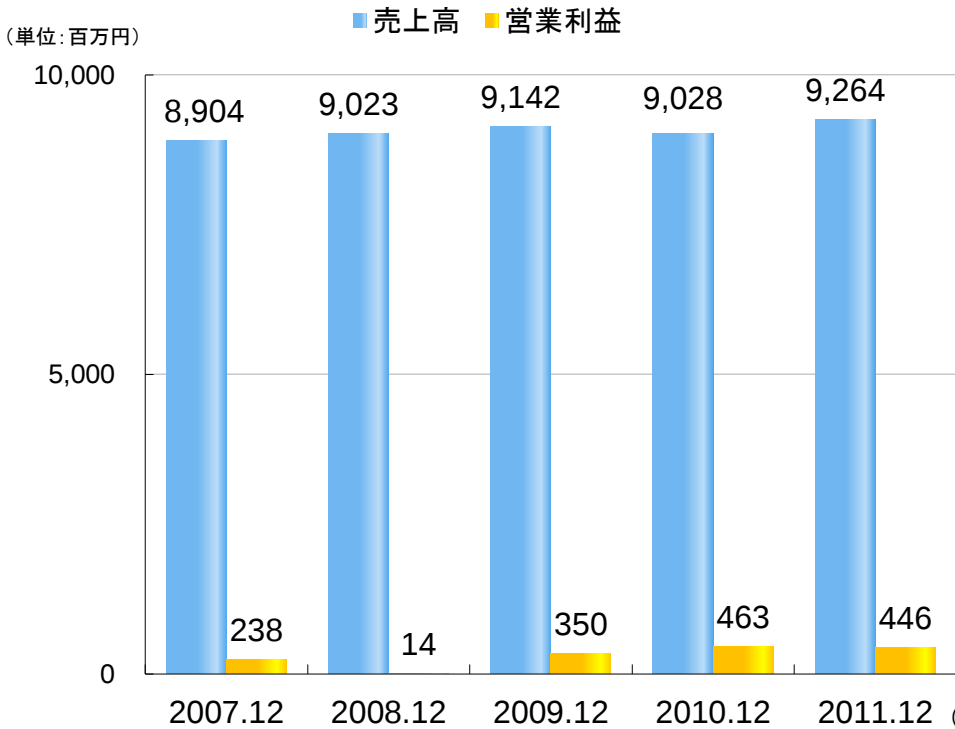
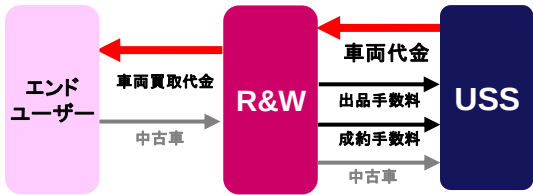
【1台当たり成約手数料 7,853円（前年同期実績7,827円、前年同期比+26円）】

・ 成約手数料単価は大きな変動がなく、前年同期実績から微増



【1台当たり落札手数料 10,583円 (前年同期実績10,353円 前年同期比+230円)】

・ 外部落札比率が49.5%に上昇 (前年同期実績48.5%)



(単位: 百万円)

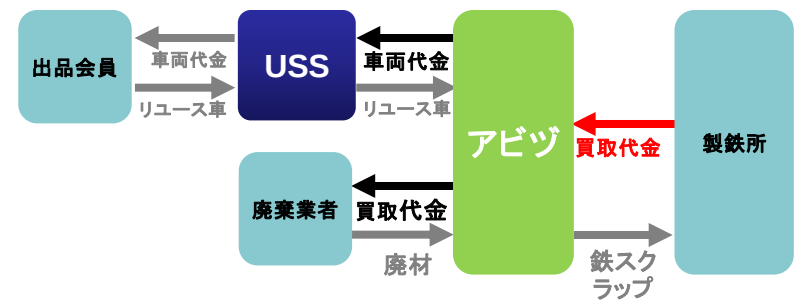
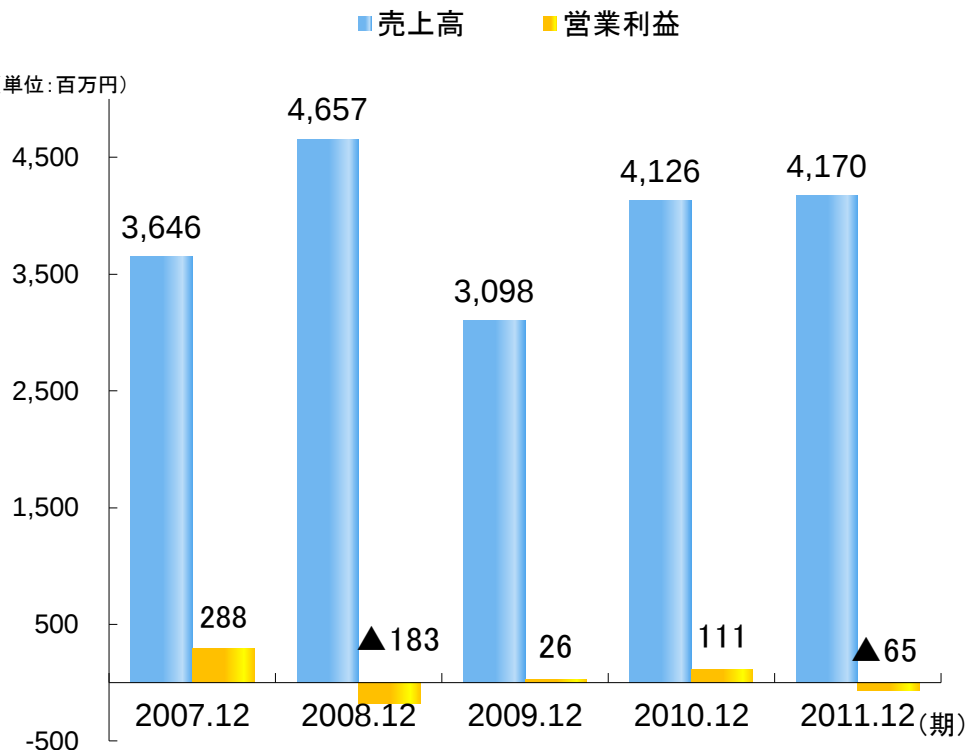
	2010. 12	2011. 12	前年同期比
売上高	9, 028	9, 264	102. 6%
営業利益 (売上比)	463 (5. 1%)	446 (4. 8%)	96. 5%

【ラビット 売上高6,246百万円 (前年同期比103.2%) 営業利益253百万円 (前年同期比94.8%)】

・ 10月～12月はオークション相場下落により、台当たり粗利益低下、取扱台数も減少

【事故現状車買取販売 売上高3,018百万円 (前年同期比101.4%) 営業利益193百万円 (前年同期比98.7%)】

・ 10月～12月はオークション相場下落により、台当たり粗利益低下、取扱台数も減少



(単位: 百万円)

	2010. 12	2011. 12	前年同期比
売上高	4, 126	4, 170	101. 1%
営業利益 (売上比)	111 (2. 7%)	▲65 (▲1. 6%)	—

- 【アビツ 売上高3,259百万円（前年同期比96.5%）、営業利益▲48百万円（営業利益60百万円）】
- ・ 廃自動車や工場廃材等の取扱量が減少
 - ・ 材料仕入単価の上昇
- 【USS東洋 売上高843百万円（前年同期比112.9%）、営業利益52百万円（前年同期比102.3%）】
- ・ 弾性舗装用ゴム製品の取扱量が増加
- 【USSロジスティクス 売上高67百万円、営業利益▲69百万円】
- ・ 7月より輸出手続代行業務を開始（東京会場、横浜会場）

2012年3月期の業績見通し 株主還元 中期的な価値創造について



□配当に関する基本方針は、連結配当性向40%以上

年度	中間配当金 (円)	期末配当金 (円)	連結配当性向 (%)	合計配当金 (円)
2000.3	2.5	2.5	2.4%	5
2001.3	10	10	11.9%	20
2002.3	15	15	14.6%	30
2003.3	20	20	14.3%	40
2004.3	25	25	16.6%	50
2005.3	30	35	17.2%	65
2006.3	32.5	47.5	19.7%	80
2007.3	50	50	22.4%	100
2008.3	60	85	30.5%	145
2009.3	82.5	82.5	43.1%	165
2010.3	72.5	95.5	40.1%	168
2011.3	91	101	40.2%	192
2012.3 (予想)	110	116	40.1%	226 (予想)

株主還元 ②自己株式取得と総還元性向について

継続的な株主還元策を実施

(単位:百万円)

	2001. 3	2002. 3	2003. 3	2004. 3	2005. 3	2006. 3	2007. 3	2008. 3	2009. 3	2010. 3	2011. 3
当期純利益	4, 493	5, 489	7, 645	8, 907	11, 814	13, 203	14, 390	15, 200	12, 003	12, 717	13, 971
配当金 支払総額	532	802	1, 095	1, 529	2, 049	2, 589	3, 204	4, 641	5, 126	5, 059	5, 601
自己株取得 総額	—	0	5	2	2	1, 757	4, 525	0	8, 940	4, 671	4, 950
総還元性向	11. 9%	14. 6%	14. 4%	16. 7%	17. 2%	33. 0%	53. 8%	30. 5%	117. 6%	76. 8%	75. 6%

【配当金について】

- ・ 1999年9月に株式上場以来、11期連続増配

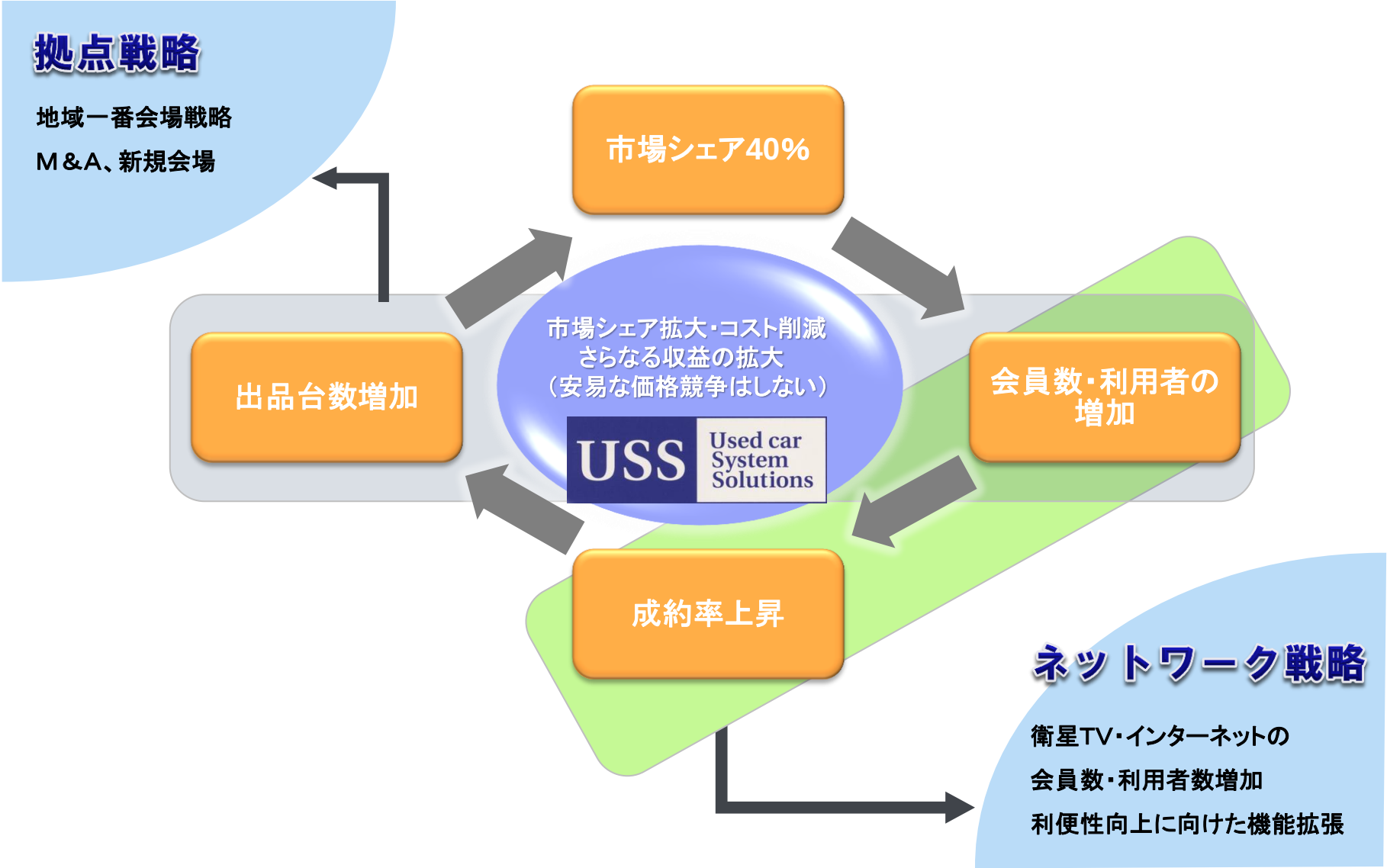
【今期の自己株式の取得】

- ・ 2011年5月11日から6月7日まで 50万株を3,078百万円で取得
- ・ 2011年8月3日から9月22日まで 約50万株を約3,250百万円で取得
- ・ 2011年11月9日から2012年3月23日まで 100万株（上限）、6,800百万円（上限）にて取得予定（2012年1月31日現在にて約56万株を約3,900百万円で取得）

【今後の株主還元方針】

- ・ 2009年3月期以降、連結配当性向40%を基本方針としている
- ・ 自己株式の取得は、期中のキャッシュフローや設備投資計画等を勘案し検討

成熟したオートオークション市場において、会員の利便性向上を追求し、圧倒的な市場シェアの獲得を狙う



■ 拠点戦略

- 2011年6月 千葉県野田市にある東京会場と流通会場を1会場に統合
- 2011年7月 横浜会場で16,500㎡の車両ストックヤードを拡張

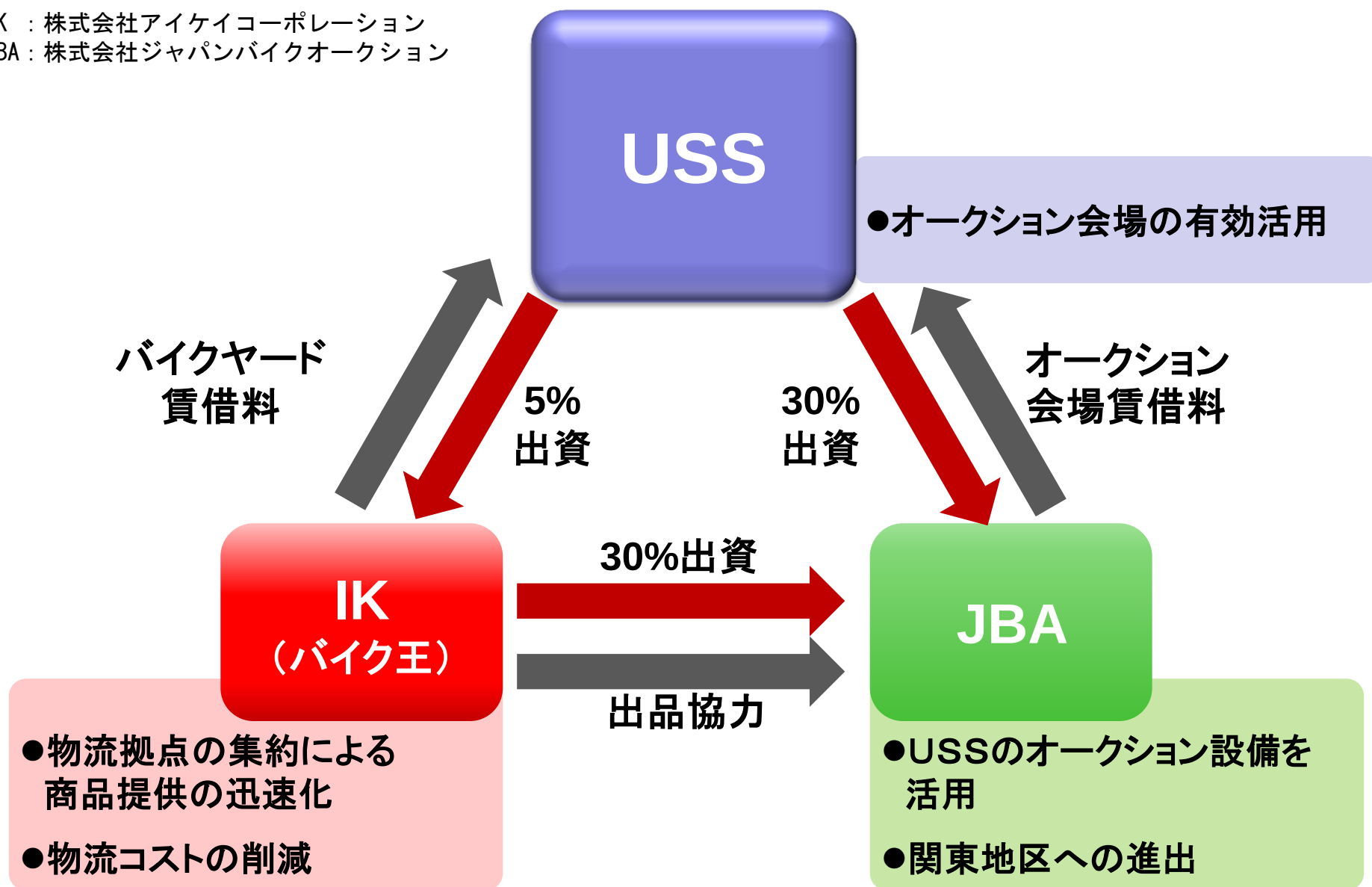
■ ネットワーク戦略

- 衛星TV・インターネット会員の入会促進キャンペーンを実施
- プロトコーポレーションとの業務提携により「Goo認定」サービスを実施

■ 新事業への進出

- 中古車輸出手続代行サービスの(株)USSロジスティクス・インターナショナル・サービスを設立し、2011年7月から東京会場・横浜会場内で業務を開始
- (株)アイケイコーポレーション、(株)ジャパンバイクオークションとの資本業務提携契約を締結し、2011年11月から神戸会場にてバイクオークションを開始
横浜会場は5月オープン予定

IK : 株式会社アイケイコーポレーション
JBA : 株式会社ジャパンバイクオークション



〒476-0005

愛知県東海市新宝町507-20

株式会社ユー・エス・エス

統括本部 総務部

TEL : 052-689-1129

FAX : 052-604-1915

Mail : irinfo@ussnet.co.jp

参考資料

日本自動車工業会、全国軽自動車協会連合会、日本自動車販売協会連合会、
月刊ユーストカー、国際自動車流通協議会、自動車リサイクル促進センター

〈当資料取り扱い上の注意点〉

本資料には将来の見通しに関する記述が含まれております。

将来に関する記述は、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

この将来見通しには、仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。

当社または当社の経営者は、将来の結果についての期待または確信を述べておりますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。

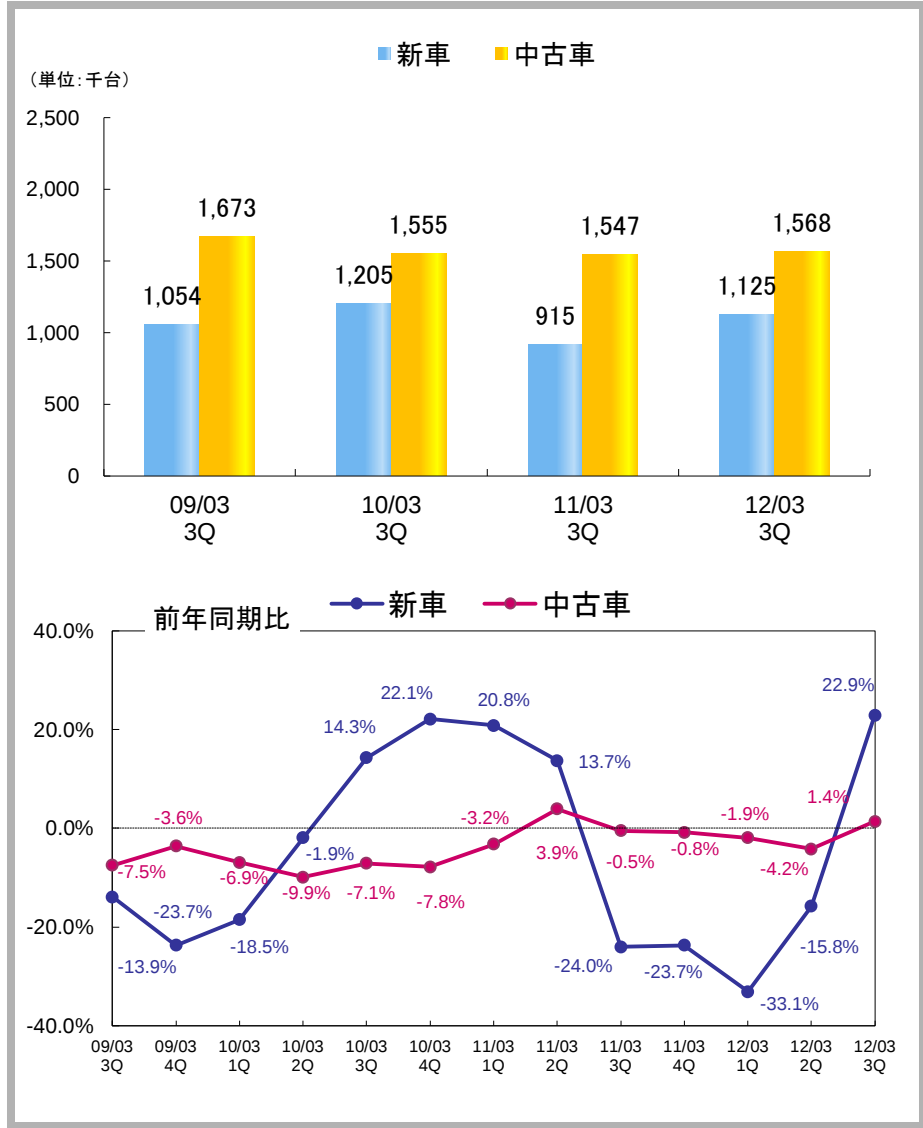
また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

【参考資料①】

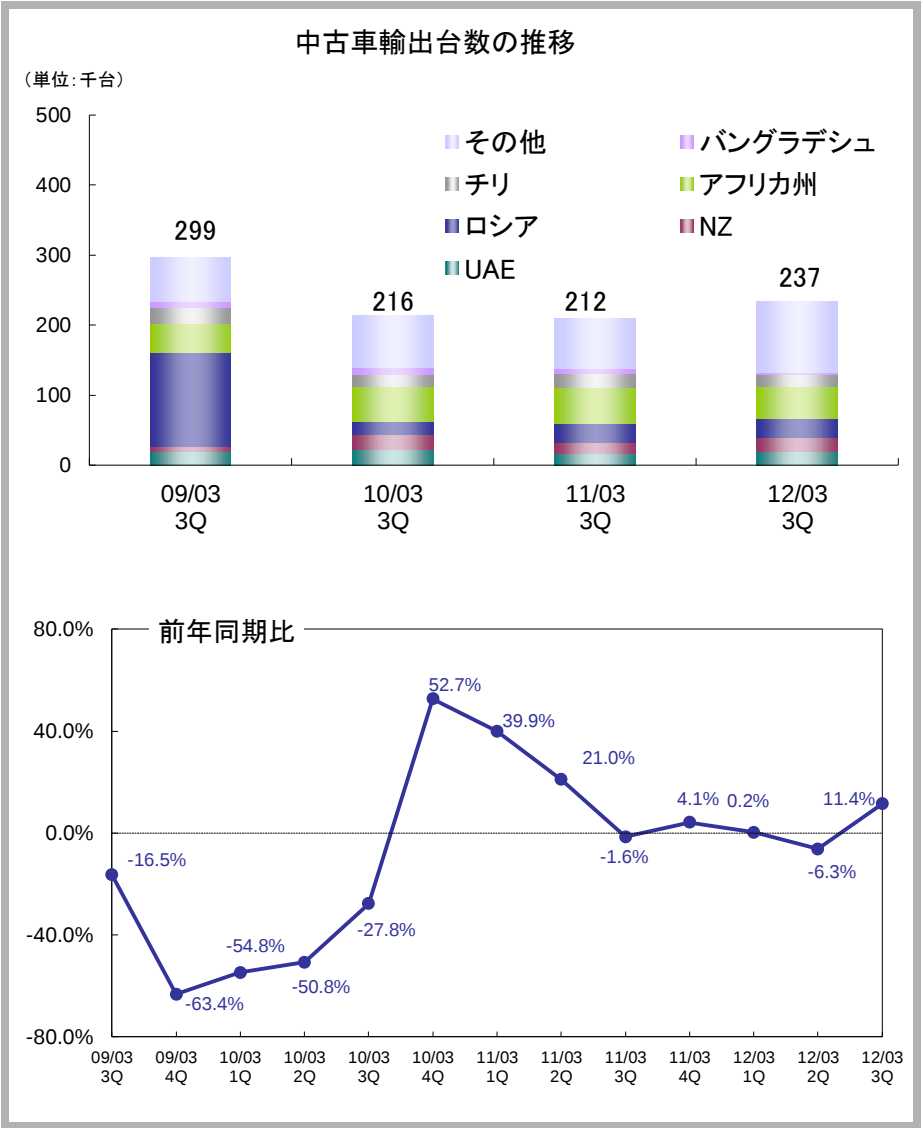
2012年3月期第3四半期 連結業績詳細



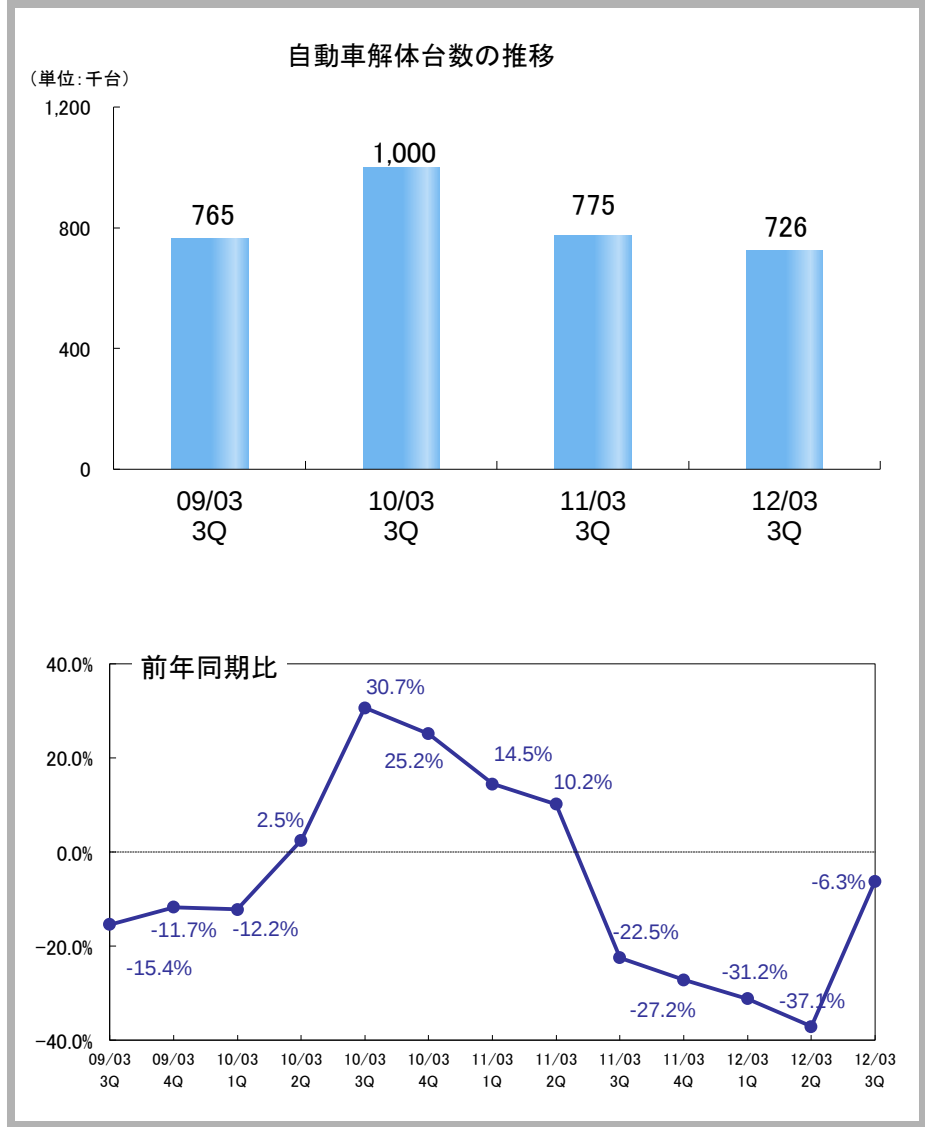
新車・中古車登録台数の推移



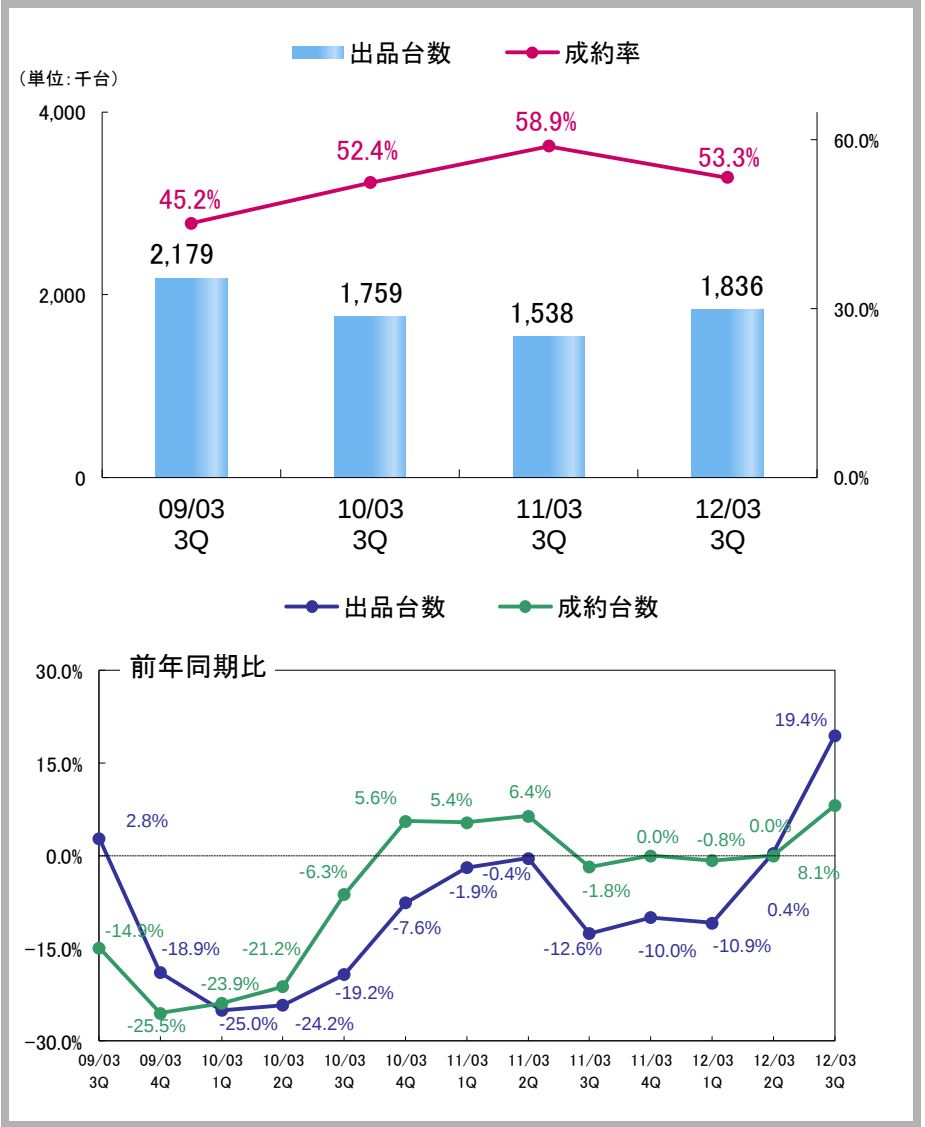
中古車輸出台数の推移



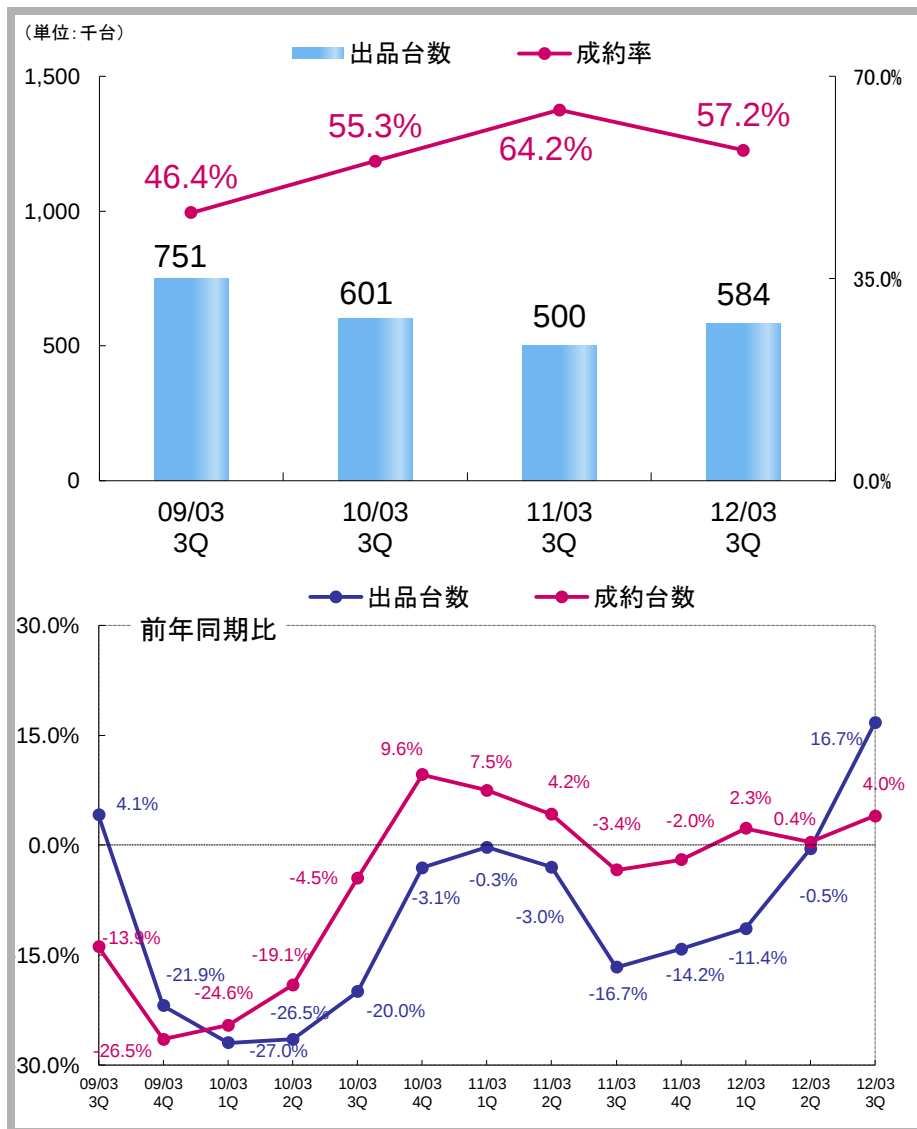
自動車解体台数の推移



オートオークション市場の推移



USSオートオークション実績の推移



連結

(単位:百万円)

	2010. 3 3Q	2011. 3 3Q	2012. 3 3Q	前 同 期 年 比
売 上 高	14, 857	14, 741	15, 290	103. 7%
営業利益	5, 582	5, 646	6, 495	115. 0%

オートオークション

(単位:百万円)

	2010. 3 3Q	2011. 3 3Q	2012. 3 3Q	前 同 期 年 比
売 上 高	10, 910	10, 457	11, 354	108. 6%
営業利益	5, 398	5, 505	6, 506	118. 2%

中古自動車等買取販売

(単位:百万円)

	2010. 3 3Q	2011. 3 3Q	2012. 3 3Q	前 同 期 年 比
売 上 高	2, 855	2, 990	2, 690	90. 0%
営業利益	53	108	23	21. 8%

その他

(単位:百万円)

	2010. 3 3Q	2011. 3 3Q	2012. 3 3Q	前 同 期 年 比
売 上 高	1, 180	1, 378	1, 399	101. 5%
営業利益	49	4	▲84	—

【参考資料②】

連結業績の推移



連結業績の推移（詳細）

〈連結決算〉							(単位：百万円)
	実績					予想	
	2007. 3	2008. 3	2009. 3	2010. 3	2011. 3	2012. 3	
(オートオークション事業)							
出品手数料	13,972	14,595	13,802	11,285	10,822	11,419	
成約手数料	11,469	12,491	11,347	10,283	10,559	10,588	
落札手数料	14,437	15,892	14,642	13,659	14,142	14,297	
商品売上高	1,142	1,682	1,781	746	848	732	
その他の営業収入	6,685	7,291	7,178	6,816	6,804	6,876	
オートオークション事業計	47,707	51,953	48,752	42,791	43,177	43,914	
(中古自動車等買取販売事業)							
中古自動車買取販売	7,489	6,976	7,860	8,289	8,456	8,593	
事故現状車買取販売	5,399	5,614	4,404	3,935	4,038	4,188	
中古自動車等買取販売事業計	12,888	12,590	12,265	12,224	12,494	12,782	
(その他の事業)							
廃自動車等のリサイクル	2,880	4,123	4,468	3,734	4,566	4,597	
廃ゴムのリサイクル	1,091	1,133	1,063	1,098	1,178	1,193	
中古自動車の輸出手続代行サービス	-	-	-	-	-	112	
その他の事業計	3,972	5,257	5,532	4,832	5,745	5,903	
売上高	64,568	69,801	66,549	59,849	61,417	62,600	
営業利益	24,817	27,200	22,568	21,940	24,332	26,300	
経常利益	25,360	27,490	22,503	22,511	24,643	26,500	
当期純利益	14,390	15,200	12,003	12,717	13,971	15,900	
〈オートオークション関連〉							(単位：台、%、円、社、店)
出品台数	2,840,129	2,920,356	2,902,636	2,327,515	2,121,948	2,090,000	
成約台数	1,541,521	1,670,429	1,507,802	1,342,958	1,361,599	1,360,000	
成約率	54.3	57.2	51.9	57.7	64.2	65.1	
1台当たり出品手数料 ※1	4,957	5,031	4,791	4,884	5,139	5,504	
1台当たり成約手数料 ※1	7,507	7,536	7,598	7,729	7,831	7,860	
1台当たり落札手数料 ※1	9,374	9,544	9,742	10,178	10,393	10,518	
現車会員数 ※2	40,959	42,751	43,307	44,317	45,563	44,850	
CIS（インターネット）会員数	17,465	19,995	22,273	23,565	24,688	25,850	
TV（衛星）会員数	6,132	5,637	5,098	4,599	4,248	4,000	
ラビット店舗数	252	229	207	189	176	181	
〈設備投資・減価償却費〉							(単位：百万円)
設備投資（支出ベース）※3	13,641	7,639	6,913	1,285	7,629	2,000	
減価償却費	5,167	5,526	5,796	5,482	4,529	3,905	

※1 1台当たりの各手数料は連結相殺前の数値をもとに算出しております。 ※2 現車会員数は11月8日発表いたしました計画から変更いたしました。

※3 設備投資には、有形固定資産及び無形固定資産（ソフトウェア等）を含んでおります。

主要財務データの推移(年度)

(単位:百万円)

	2001. 3	2002. 3	2003. 3	2004. 3	2005. 3	2006. 3	2007. 3	2008. 3	2009. 3	2010. 3	2011. 3	増減率	過去10年 平均増減率
経営成績													
売上高	21, 623	26, 008	33, 819	42, 425	50, 484	60, 243	64, 568	69, 801	66, 549	59, 849	61, 417	2. 6%	11. 0%
営業利益	8, 837	11, 345	15, 335	18, 017	20, 673	23, 103	24, 817	27, 200	22, 568	21, 940	24, 332	10. 9%	10. 7%
経常利益	8, 693	10, 859	15, 382	18, 207	21, 096	23, 544	25, 360	27, 490	22, 503	22, 511	24, 643	9. 5%	11. 0%
当期純利益	4, 493	5, 489	7, 645	8, 907	11, 814	13, 203	14, 390	15, 200	12, 003	12, 717	13, 971	9. 9%	12. 0%
財政状態													
総資産	62, 315	80, 929	88, 979	92, 538	115, 704	131, 908	146, 172	150, 737	138, 370	142, 164	151, 636	6. 7%	9. 3%
現預金	11, 595	21, 477	15, 356	15, 168	15, 818	19, 995	21, 149	26, 280	18, 445	29, 681	30, 980	4. 4%	10. 3%
負債	29, 624	46, 209	44, 603	24, 284	29, 901	33, 841	40, 184	33, 159	23, 428	23, 773	29, 689	24. 9%	0. 0%
有利子負債	13, 462	28, 858	25, 579	7, 331	7, 490	5, 200	5, 355	3, 064	2, 716	1, 806	1, 097	▲39. 3%	▲22. 2%
純資産	32, 690	34, 720	44, 376	68, 254	85, 803	98, 067	105, 988	117, 577	114, 941	118, 390	121, 947	3. 0%	14. 1%
自己資本	32, 266	34, 402	43, 812	67, 497	84, 877	97, 391	104, 985	117, 130	114, 771	118, 146	121, 638	3. 0%	14. 2%
1株当たりデータ													
EPS (円)	168. 6	205. 6	279. 4	300. 7	377. 6	407. 0	447. 1	475. 1	382. 7	418. 8	478. 0	14. 1%	11. 0%
配当金 (円)	20. 0	30. 0	40. 0	50. 0	65. 0	80. 0	100. 0	145. 0	165. 0	168. 0	192. 0	14. 3%	25. 4%
その他													
営業利益率(%)	40. 9	43. 7	45. 3	42. 5	40. 9	38. 4	38. 4	39. 0	33. 9	36. 7	39. 6	—	—
ROE (%)	15. 0	16. 5	19. 5	16. 0	15. 5	14. 5	14. 2	13. 7	10. 4	10. 9	11. 7	—	—
ROA (%)	15. 3	15. 2	18. 1	20. 1	20. 3	19. 0	18. 2	18. 5	15. 6	16. 0	16. 8	—	—
配当性向(%)	11. 9	14. 6	14. 3	16. 6	17. 2	19. 7	22. 4	30. 5	43. 1	40. 1	40. 2	—	—
自己資本比率(%)	51. 8	42. 5	49. 3	72. 9	73. 4	73. 8	71. 8	77. 7	82. 9	83. 1	80. 2	—	—
自己株式 (株)	—	50	1, 134	1, 495	1, 789	144, 006	671, 773	671, 801	2, 105, 687	2, 936, 474	2, 364, 781	▲19. 5%	—
現車会員数 (社)	22, 329	25, 023	27, 622	30, 195	34, 420	37, 157	40, 959	42, 751	43, 307	44, 317	45, 563	2. 8%	7. 4%

【参考資料③】

2011年3月期 連結業績について



売上高・営業利益ともに計画を達成

(単位:百万円)

	2010.3	2011.3	前期比	計 画 (2010年11月9日時点)	計画比
売上高	59,849	61,417	102.6%	61,000	100.7%
売上原価 (売上比)	27,120 (45.3%)	26,865 (43.7%)	99.1%	26,444 (43.4%)	101.6%
売上総利益 (売上比)	32,728 (54.7%)	34,552 (56.3%)	105.6%	34,555 (56.6%)	100.0%
販売費及び一般管理費 (売上比)	10,788 (18.0%)	10,220 (16.6%)	94.7%	10,455 (17.1%)	97.7%
営業利益 (売上比)	21,940 (36.7%)	24,332 (39.6%)	110.9%	24,100 (39.5%)	101.0%
経常利益 (売上比)	22,511 (37.6%)	24,643 (40.1%)	109.5%	24,300 (39.8%)	101.4%
当期純利益 (売上比)	12,717 (21.2%)	13,971 (22.7%)	109.9%	14,100 (23.1%)	99.1%
1株当たり 当期純利益 (円)	418.85	478.00	114.1%	482.40	99.1%
ROE	10.9%	11.7%	—	11.6%	—

【売上高】 出品手数料収入の減少、成約率上昇により成約手数料収入、落札手数料収入が増加
廃自動車等のリサイクル売上増加

【売上原価】 減価償却費の減少、廃自動車等の原材料仕入原価の増加

【販売費および一般管理費】 のれん償却額の減少

【特別損益】 東京会場と流通会場の統合により、流通会場の建物設備等を減損 998百万円
過年度分の資産除去債務462百万円

積極的な株主還元を進めているが、財務の安全性は高水準

(単位:百万円)

	2010. 3	2011. 3	増減額
流動資産	40, 222	47, 074	6, 851
現金及び預金	29, 681	30, 980	1, 298
オークション貸勘定	5, 643	11, 151	5, 507
その他	4, 896	4, 942	45
固定資産	101, 941	104, 562	2, 621
有形固定資産	92, 204	94, 479	2, 274
無形固定資産	1, 498	1, 114	▲383
投資その他の資産	8, 238	8, 969	730
資産合計	142, 164	151, 636	9, 472
流動負債	17, 435	22, 994	5, 559
オークション借勘定	6, 454	11, 502	5, 048
短期借入金	399	188	▲211
その他	10, 581	11, 303	722
固定負債	6, 337	6, 695	357
長期借入金	356	167	▲188
その他	5, 981	6, 527	545
負債合計	23, 773	29, 689	5, 916
株主資本	123, 058	126, 556	3, 497
その他の包括利益累計額	▲4, 912	▲4, 918	▲5
新株予約権	18	31	12
少数株主持分	226	278	51
純資産合計	118, 390	121, 947	3, 556

【流動資産】

- ・ 期末日とオークション開催日との関係でオークション貸勘定が増加

【固定資産】

- ・ 横浜会場の隣地取得等により土地が62.8億円増加
- ・ 減価償却により45.2億円減少

【流動負債】

- ・ 期末日とオークション開催日との関係でオークション借勘定が増加

【固定負債】

- ・ 資産除去債務の計上により7.0億円増加
- ・ リース債務の返済により3.0億円減少

自己株式の取得、連結配当性向40%以上の配当を継続

(単位:百万円)

	2010. 3	2011. 3	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	22, 300	20, 512	▲1, 788
税金等調整前当期純利益	22, 026	23, 156	1, 130
減価償却費及びその他の償却費	5, 622	4, 685	▲936
のれん償却費	797	248	▲549
有形固定資産除売却損益 (△は益)	1	1	0
無形固定資産除売却損益 (△は益)	8	11	2
オークション勘定の増減額 (△は増加)	761	▲458	▲1, 220
法人税等の支払額	▲7, 949	▲9, 026	▲1, 077
その他	1, 030	1, 893	874
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	▲803	▲9, 786	▲8, 982
有形固定資産の取得による支出	▲1, 071	▲7, 303	▲6, 231
その他	267	▲2, 482	▲2, 750
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	▲10, 260	▲11, 127	▲866
借入金増減	▲602	▲399	203
自己株式の取得	▲4, 671	▲4, 950	▲279
配当金の支払金額	▲4, 741	▲5, 518	▲776
その他	▲244	▲258	▲13
現金及び現金同等物の増減額	11, 235	▲401	▲11, 636
現金及び現金同等物の期首残高	18, 445	29, 681	11, 235
現金及び現金同等物の期末残高	29, 681	29, 280	▲401

【営業活動CF】

- ・ 減価償却費及びその他の償却費 46.8億円
- ・ 法人税等の支払額 90.2億円

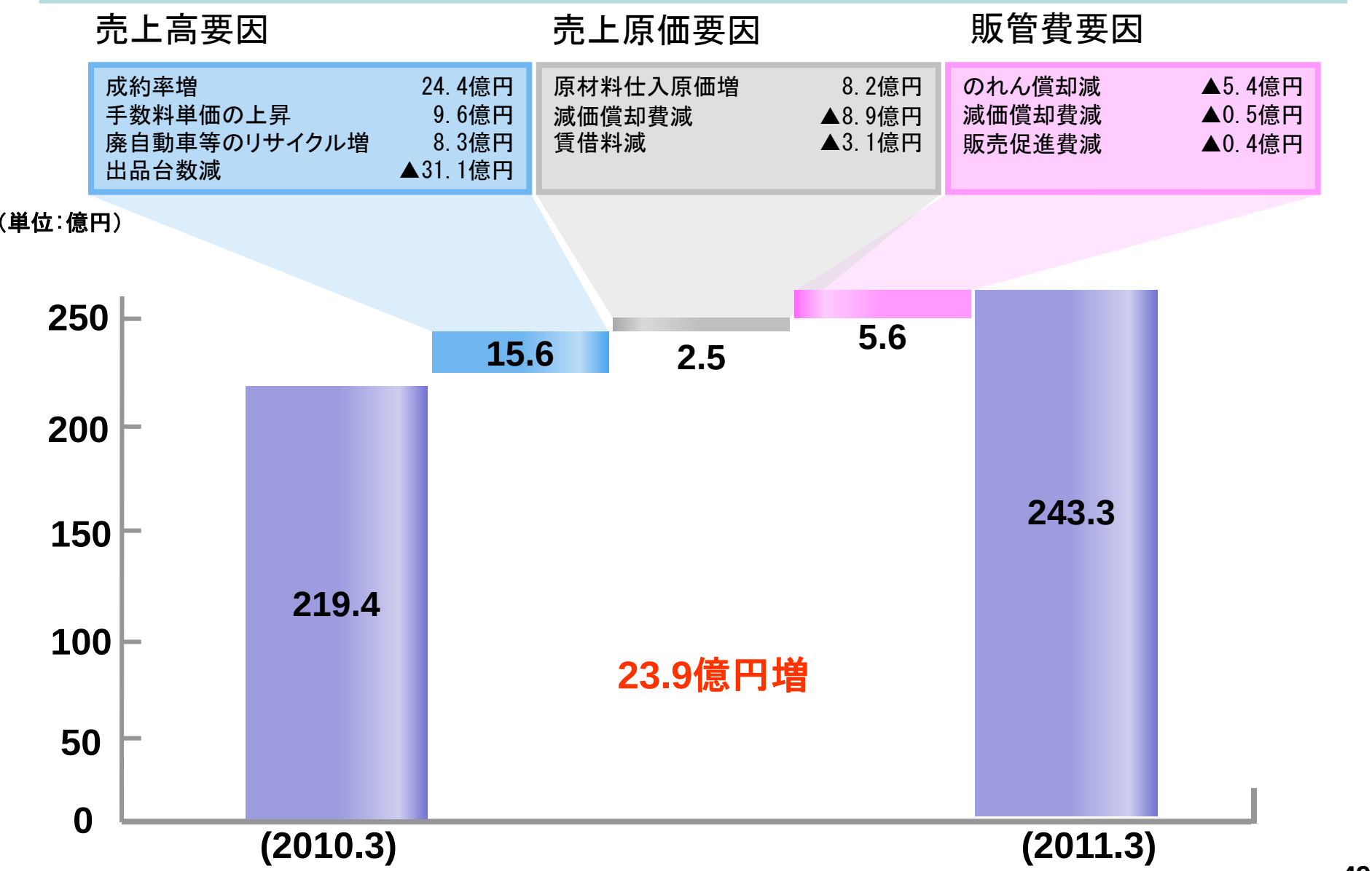
【投資活動CF】

- ・ 有形固定資産の取得 73.0億円
(横浜会場の隣地取得など)

【財務活動CF】

- ・ 自己株式の取得 49.5億円
- ・ 配当金の支払額 55.1億円

営業利益変動要因



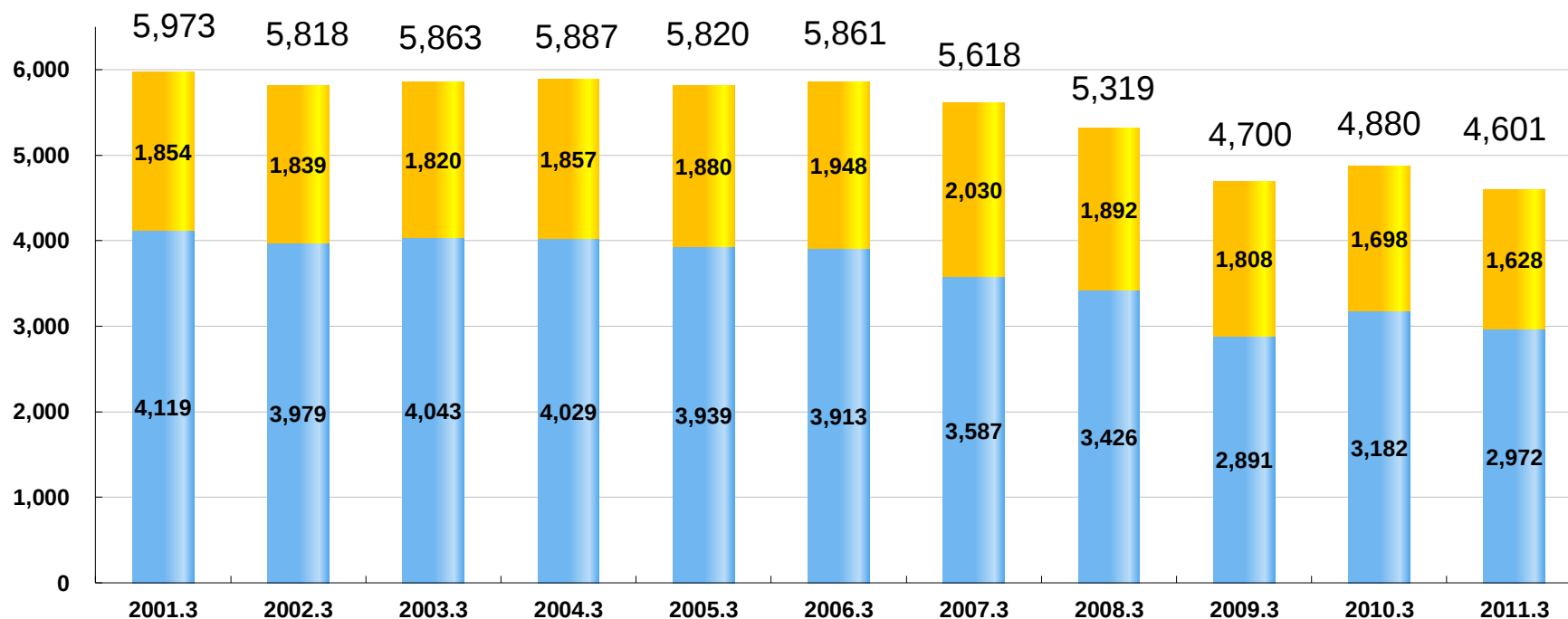
2011年3月期 業界環境について



エコカー補助金の終了により10月以降は大幅に減少

（単位：千台）

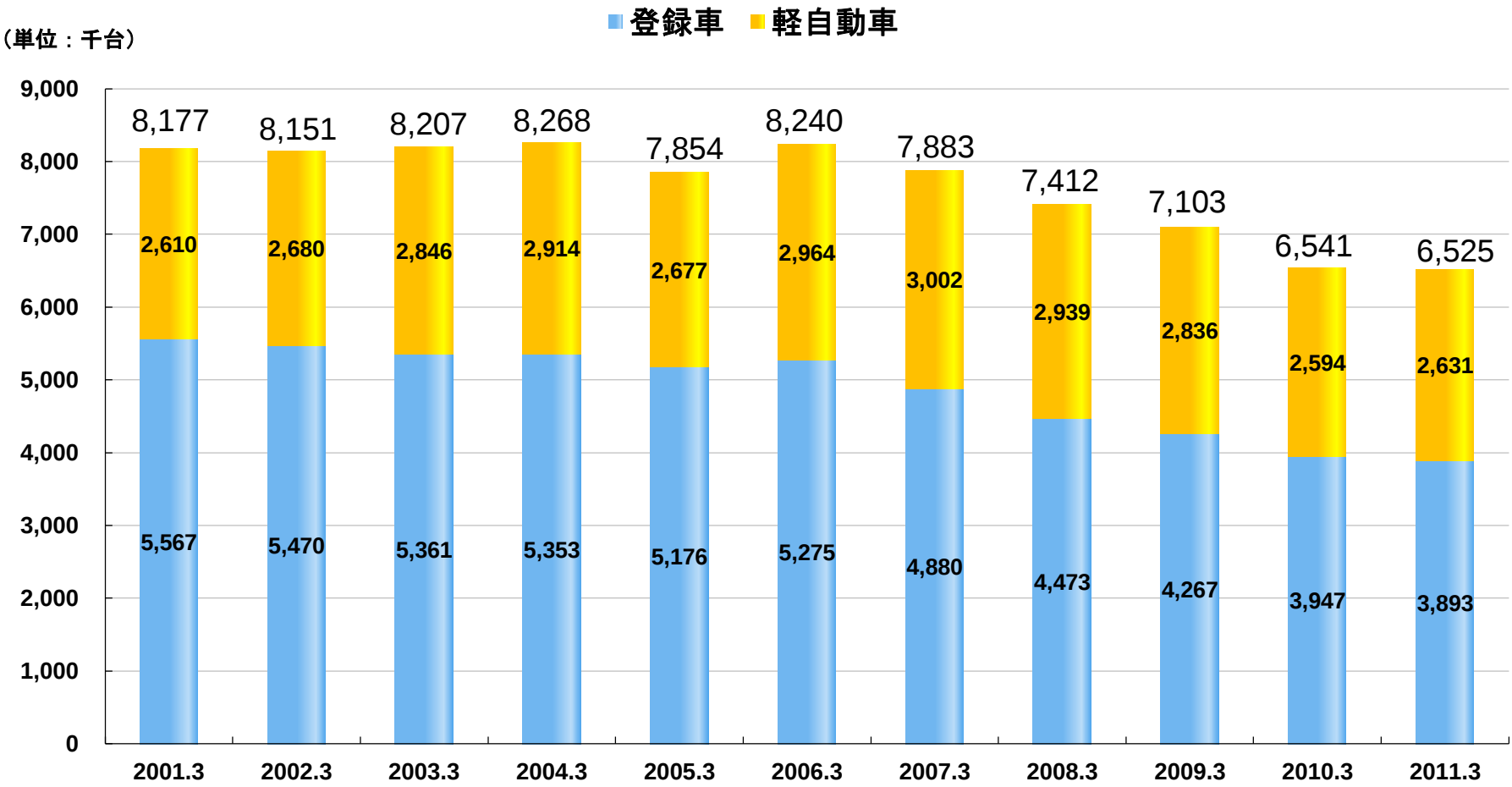
■登録車 ■軽自動車



【2010年4月から2011年3月まで 新車登録台数 460万台（前期比94.3%）】

- ・エコカー補助金制度の終了により、10月以降は大幅に減少
- ・東日本大震災の影響により、3月の新車登録台数は43万台（前年同月比64.9%）

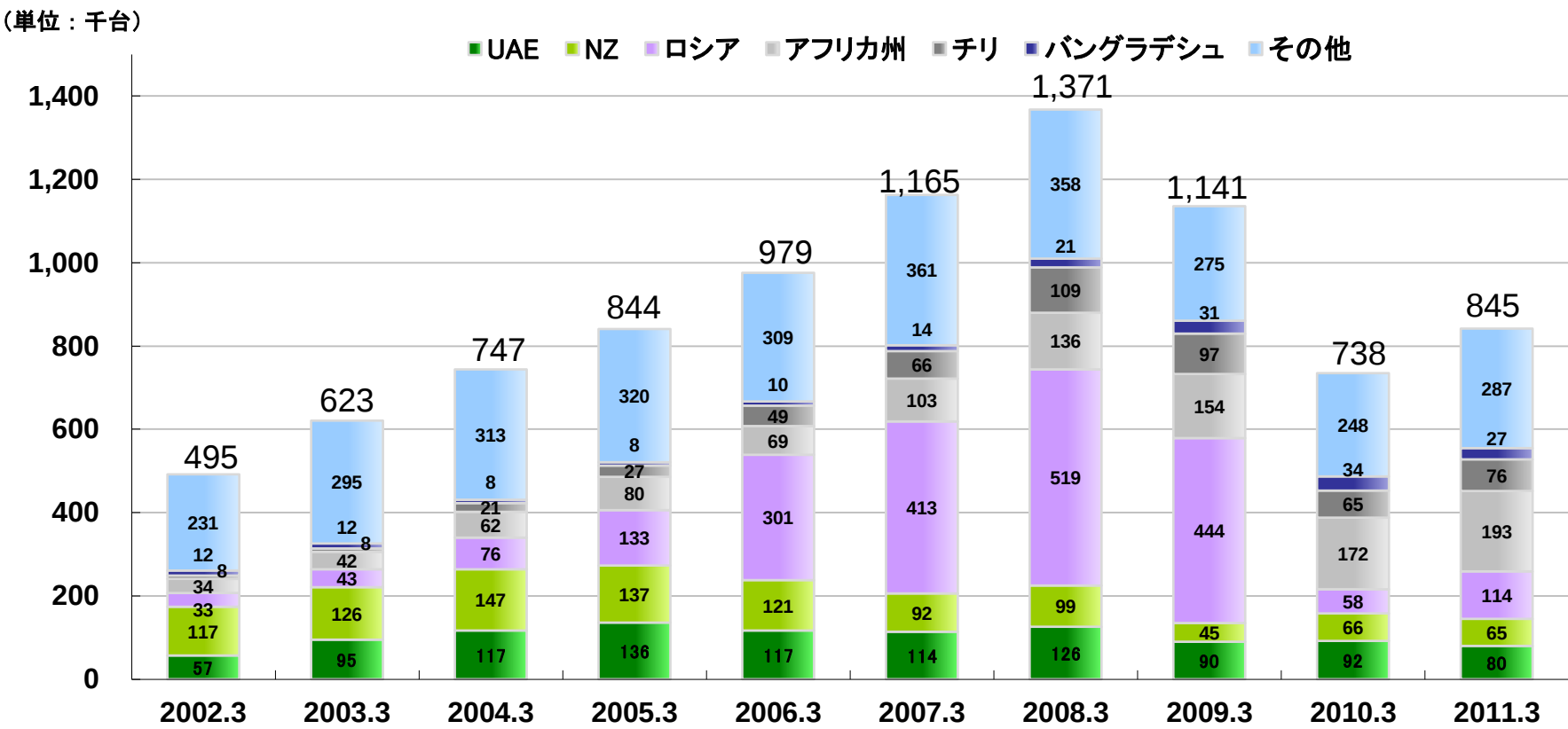
新車登録台数の減少に対し、中古車登録台数は横ばい



【2010年4月から2011年3月まで 中古車登録台数 652万台（前期比99.8%）】

- ・新車登録台数の減少により、中古車の供給は減少するも、一定の中古車小売需要や中古車輸出需要により需給バランスが逼迫

アフリカ・中東などが堅調に推移し、ロシアは回復基調



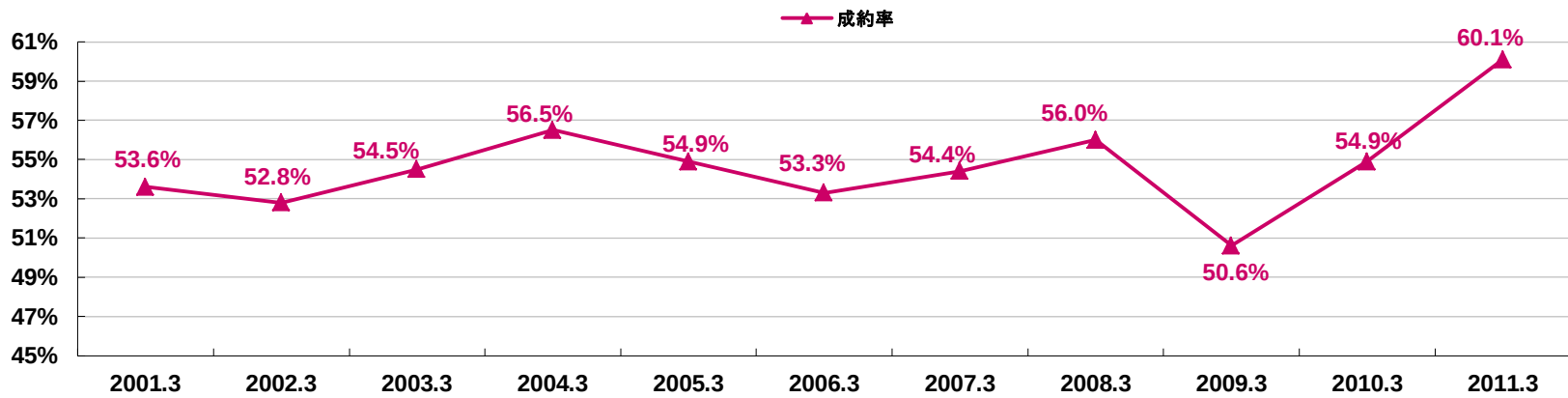
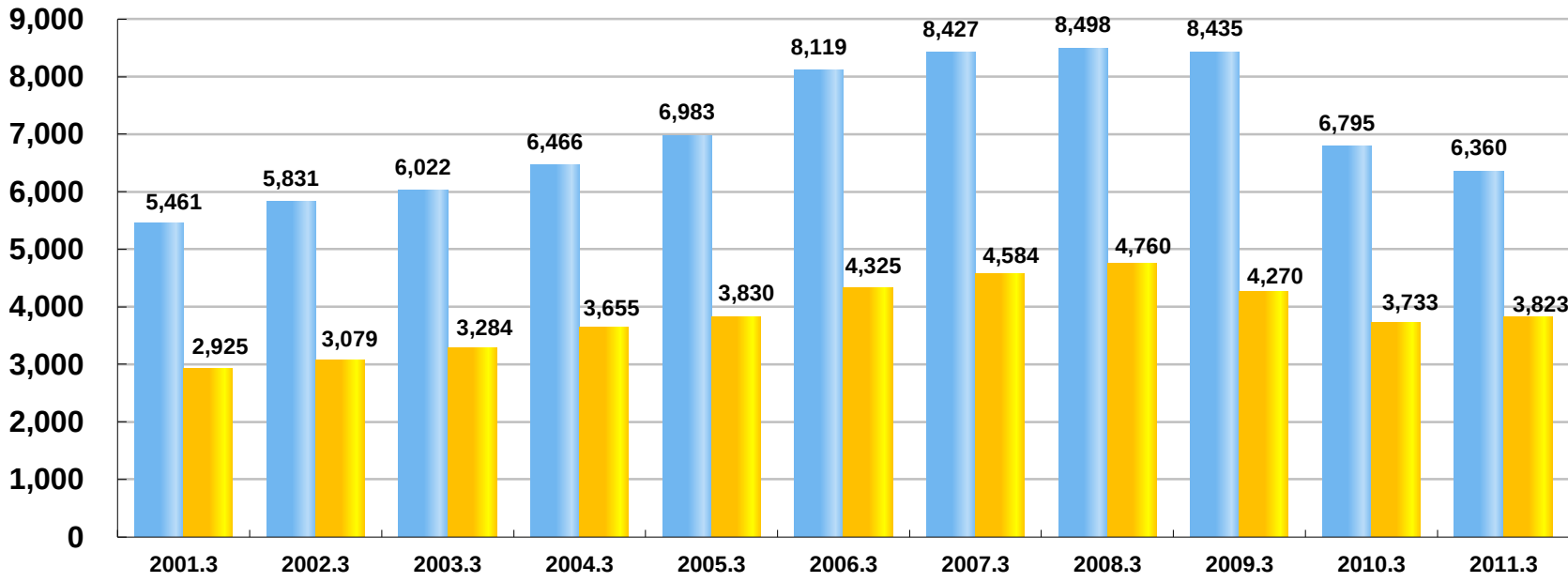
【2010年4月から2011年3月 中古車輸出台数 84万台(前期比114.6%)】

- ・ロシア向けの輸出台数が回復基調
- ・南アフリカ、ケニアなどのアフリカ諸国やチリなどの仕向地が堅調に推移

出品台数がマイナス成長となったが、成約台数は微増

■ 出品台数 ■ 成約台数

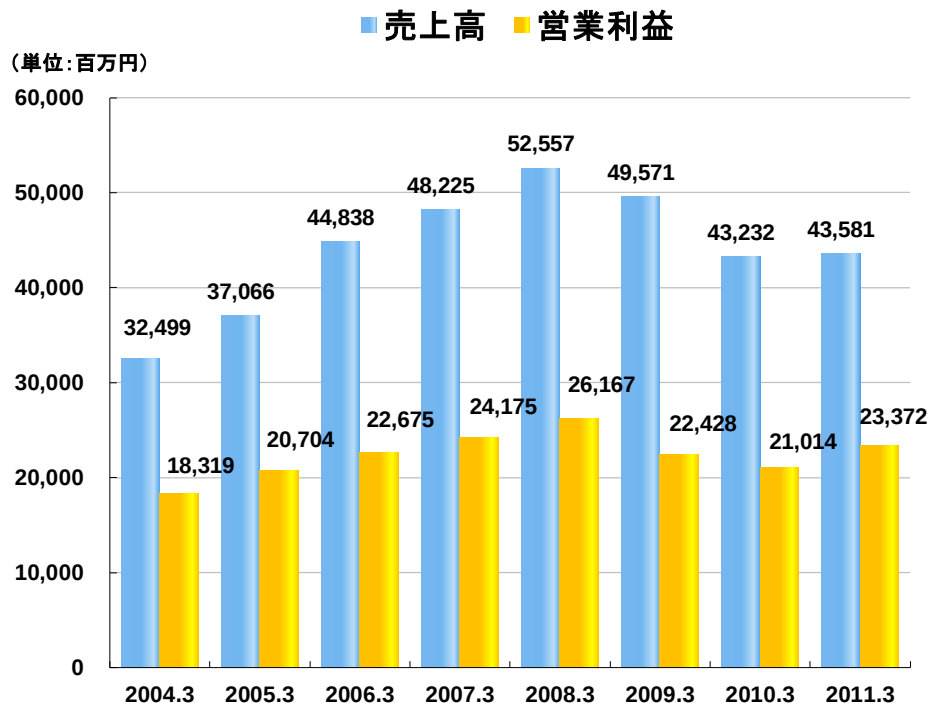
(単位:千台)



2011年3月期
当社の事業について
(セグメント別 業績の状況)



減価償却費、のれん償却額の減少により大幅な増益となり、営業利益率も改善



(単位:百万円)

	2010. 3	2011. 3	前期比
売上高	43, 232	43, 581	100. 8%
営業利益 (売上比)	21, 014 (48. 6%)	23, 372 (53. 6%)	111. 2%

【売上高 43,581百万円（前期比100.8%）】

- ・ 出品台数の減少により、出品手数料収入は減少したが、成約率の上昇により成約手数料収入、落札手数料収入が増加し、売上高は微増

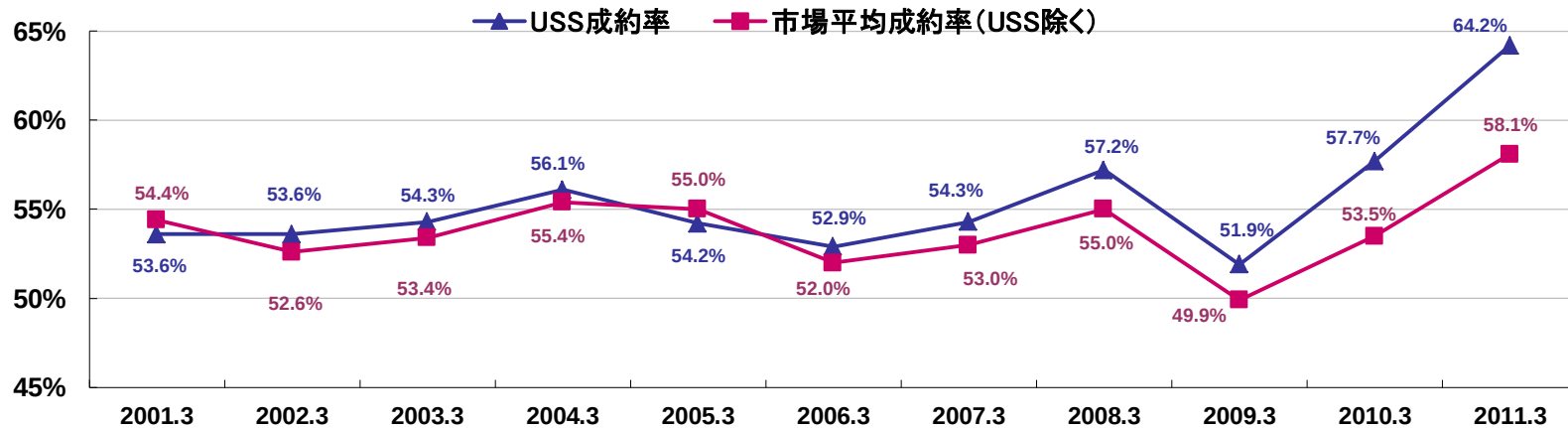
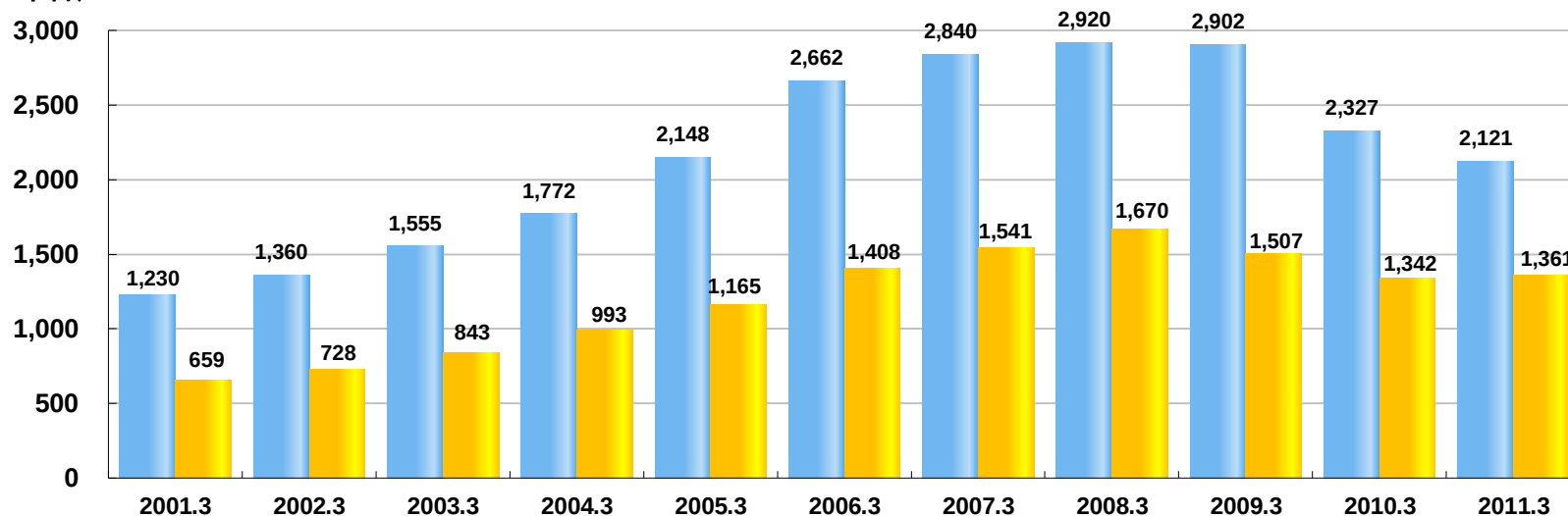
【営業利益 23,372百万円（前期比111.2%）】

- ・ 減価償却費は8.7億円減少、のれん償却額は7.4億円減少

出品台数は前期比91.2%、成約率上昇により成約台数は前期比101.4%

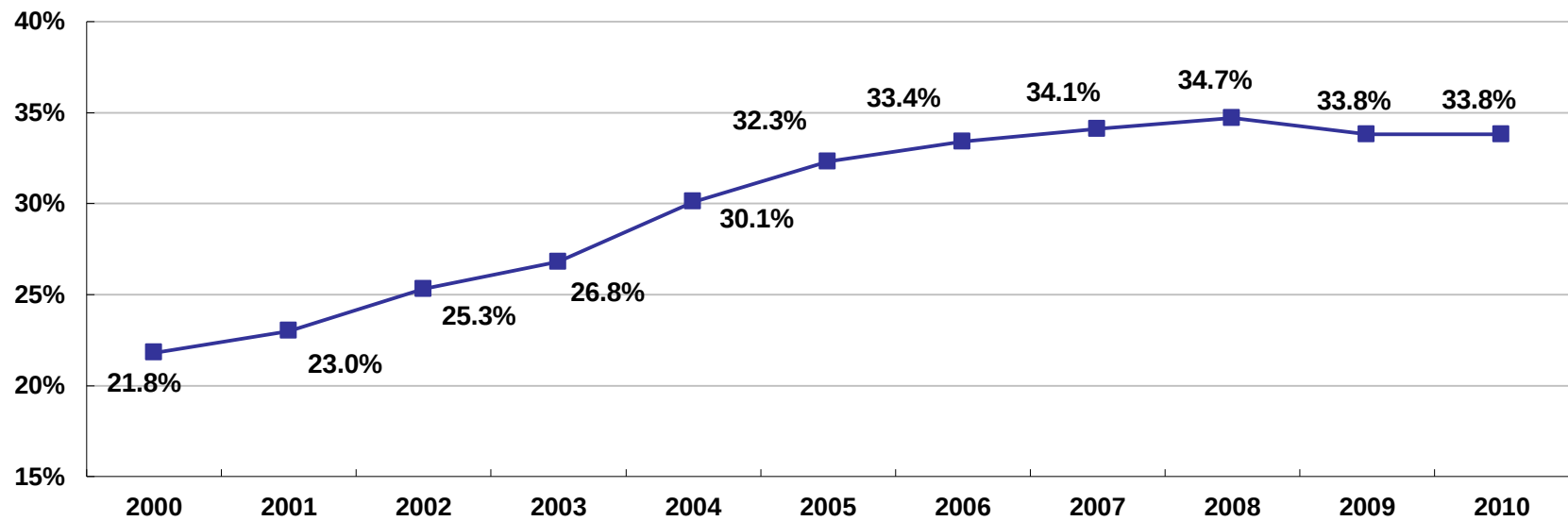
■ 出品台数 ■ 成約台数

（単位：千台）



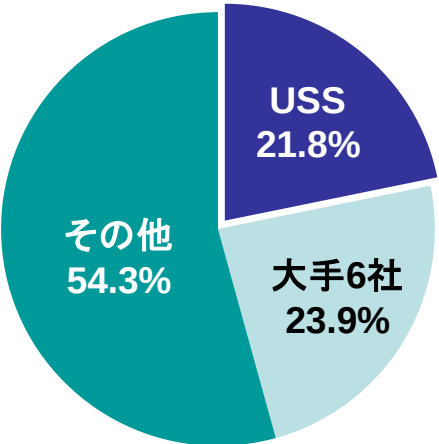
市場シェアは中期的に上昇傾向

USS市場シェアの推移



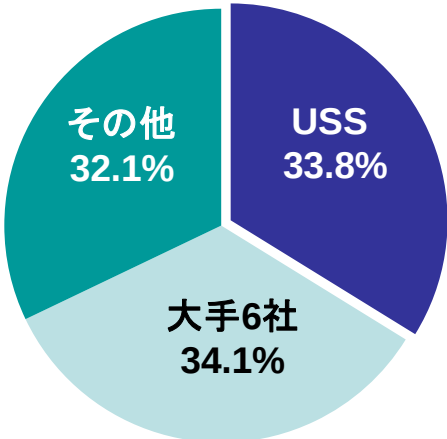
2000年（暦年）市場シェア

※大手6社
JAA (6.0%)
TAA (4.1%)
CAA (4.1%)
アライAA(5.6%)
KCAA (2.9%)
LAA (1.2%)

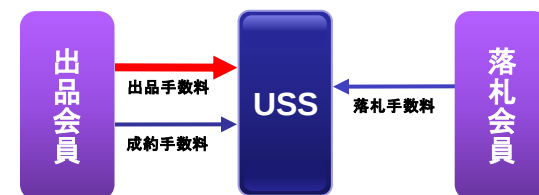


2010年（暦年）市場シェア

※大手6社
JAA(8.8%)
TAA(8.3%)
CAA(6.1%)
アライAA(4.5%)
KCAA(3.2%)
LAA(3.1%)

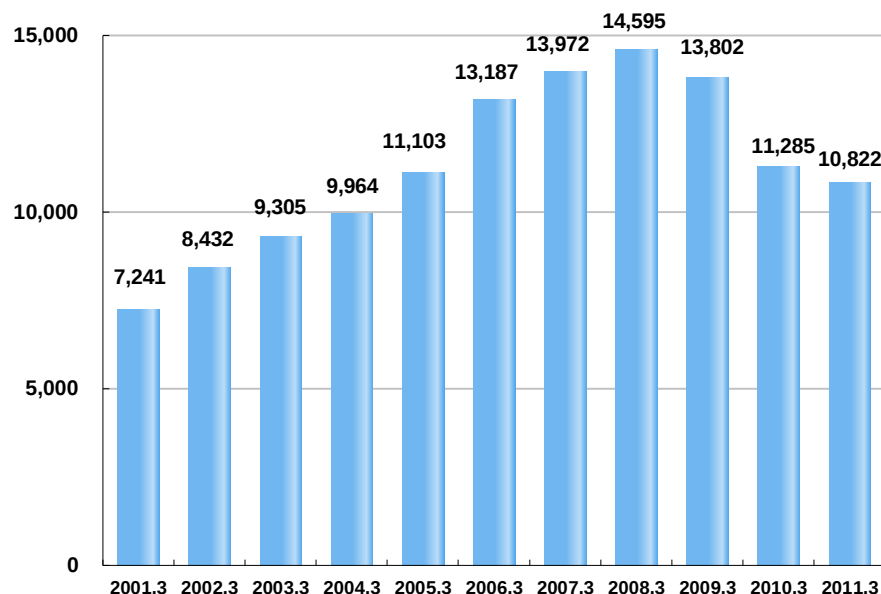


出品台数は減少するも、1台当たり出品手数料は改善



出品手数料総額

(単位:百万円)

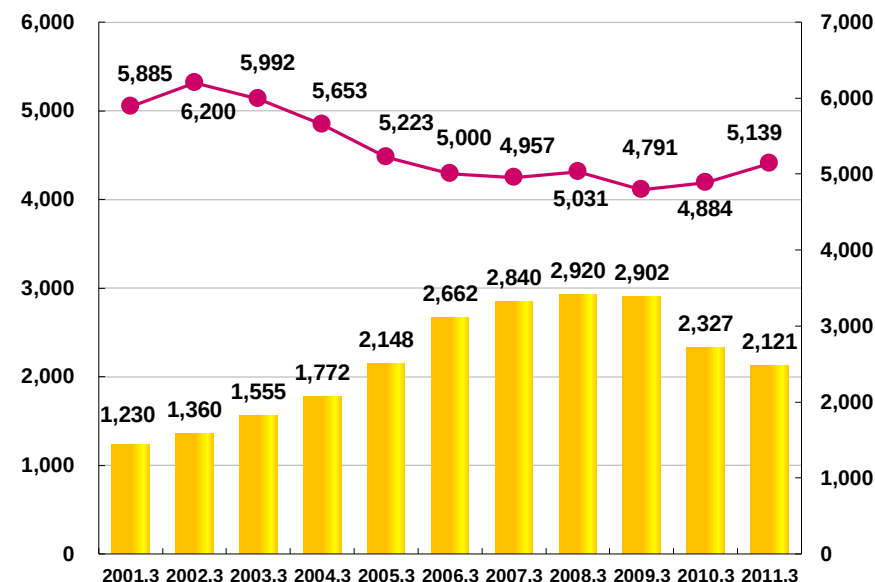


(単位:千台)

■ 出品台数

● 1台当たり出品手数料

(単位:円)

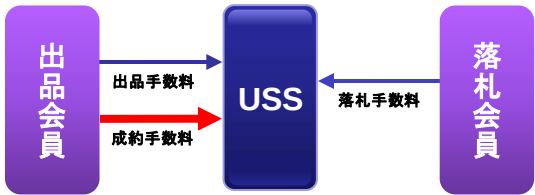


※1台あたりの出品手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております

【1台当たり出品手数料 5,139円 (前期実績4,884円 前期比+255円)】

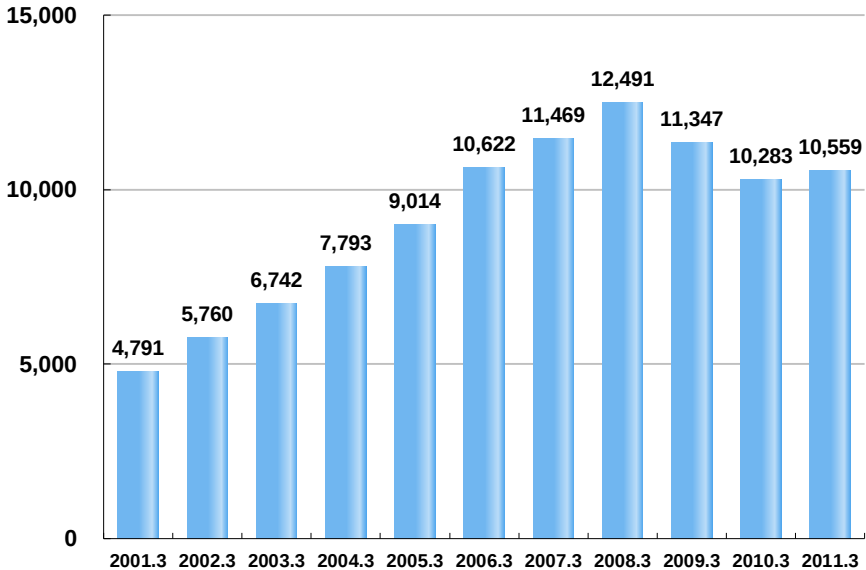
- ・ キャンペーン時の出品手数料割引施策を見直す
- ・ 出品手数料単価の高い大規模会場（東京会場・名古屋会場など）の出品台数の比率が高まったことにより、1台あたりの出品手数料が改善

手数料単価の高い大規模会場への成約台数比率が上昇



成約手数料総額

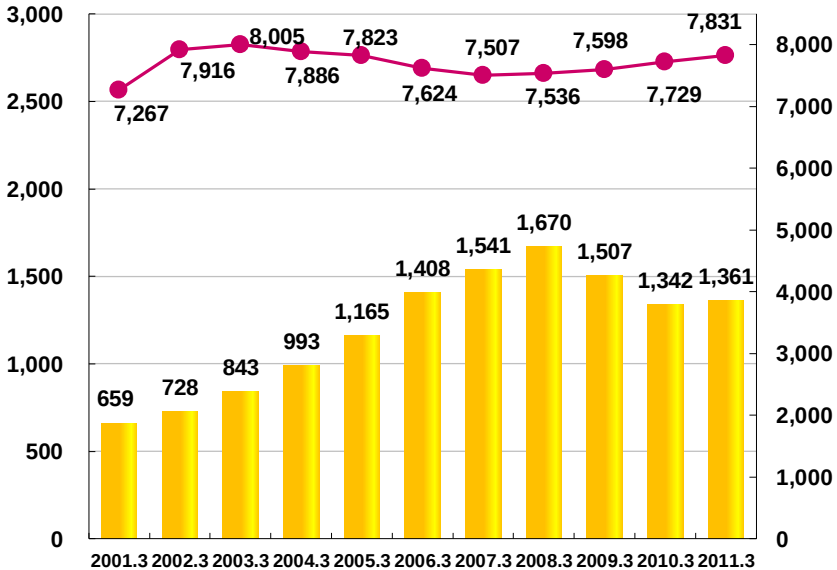
(単位:百万円)



(単位:千台)

成約台数 1台あたり成約手数料

(単位:円)

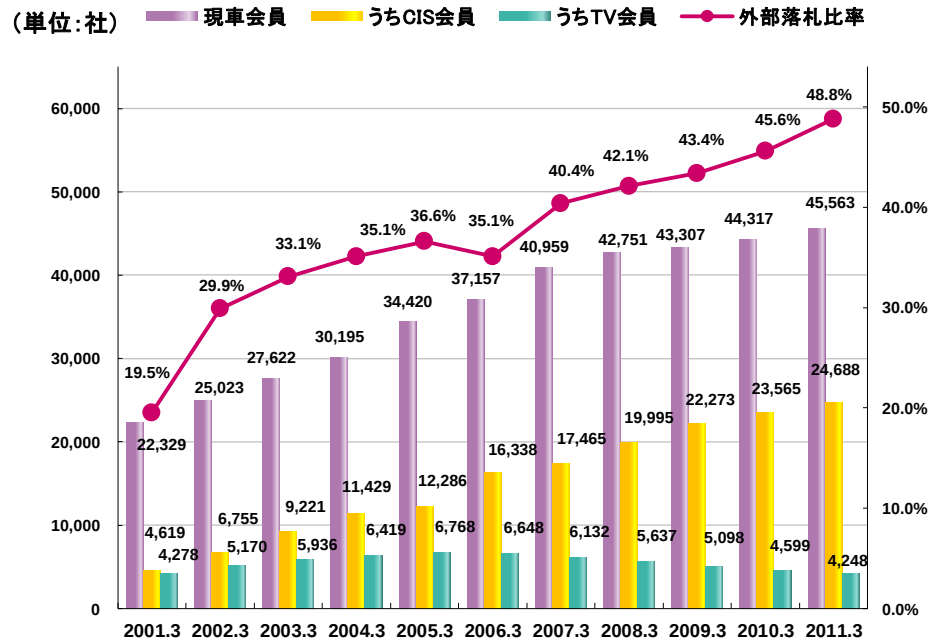
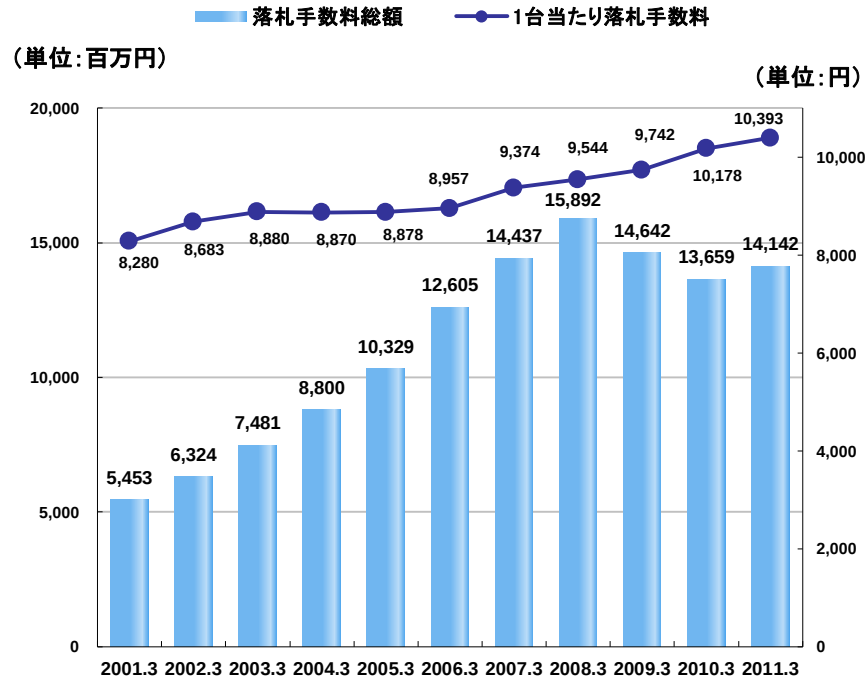
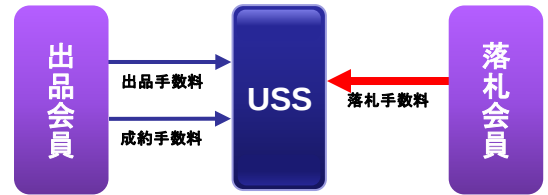


※1台あたりの成約手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております

【1台あたり成約手数料 7,831円 (前期実績7,729円、前期比+102円)】

- ・ 成約手数料単価の高い大規模会場 (東京会場・名古屋会場など) の成約台数の比率が高まったことにより、1台あたり成約手数料が改善
- ・ 東北会場 2010年4月より手数料体系を変更し、成約手数料を値上げ

落札手数料単価の高い外部落札比率が上昇



※1台あたりの落札手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております

【1台当たり落札手数料 10,393円（前期実績10,178円 前期比+215円）】

- ・ 外部落札比率が48.8%（前期実績45.6%）に上昇。1台当たり落札手数料が上昇
- ・ オークション会員入会時に、インターネット会員（CIS）への同時入会が促進され、CISの利用者数が増加

2011年3月期 通期（2010年4月から2011年3月までの12か月間）

（単位：台、回）

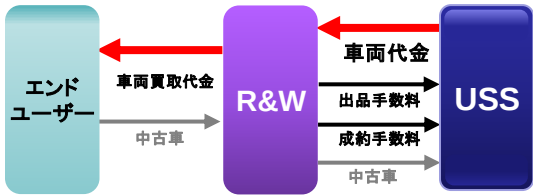
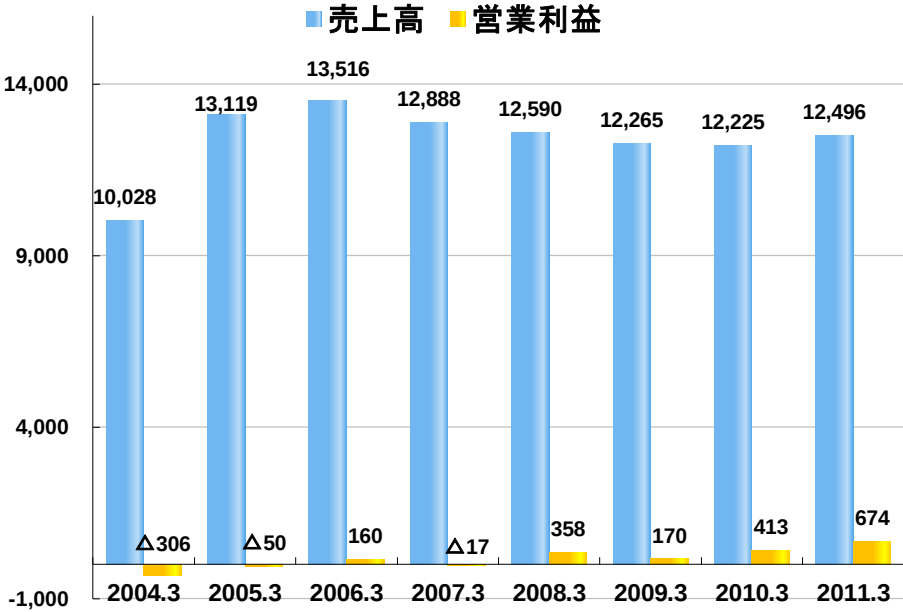
	開催数		出品台数			成約台数			成約率	
	2011. 3	2010. 3	2011. 3	2010. 3	増減率	2011. 3	2010. 3	増減率	2011. 3	2010. 3
東京	48	50	570, 237	612, 787	▲6. 9%	404, 013	395, 911	2. 0%	70. 9%	64. 6%
名古屋	49	49	332, 952	331, 018	0. 6%	220, 930	206, 740	6. 9%	66. 4%	62. 5%
横浜	49	49	181, 532	206, 125	▲11. 9%	111, 289	110, 228	1. 0%	61. 3%	53. 5%
九州	50	50	163, 441	170, 756	▲4. 3%	97, 264	89, 703	8. 4%	59. 5%	52. 5%
札幌	49	50	128, 220	122, 751	4. 5%	77, 223	72, 069	7. 2%	60. 2%	58. 7%
大阪	50	50	96, 777	107, 720	▲10. 2%	62, 828	65, 254	▲3. 7%	64. 9%	60. 6%
R一名古屋	49	49	90, 875	93, 081	▲2. 4%	72, 935	73, 947	▲1. 4%	80. 3%	79. 4%
静岡	49	49	83, 116	86, 550	▲4. 0%	49, 456	45, 686	8. 3%	59. 5%	52. 8%
群馬	49	49	74, 522	81, 624	▲8. 7%	50, 225	48, 001	4. 6%	67. 4%	58. 8%
東北	48	51	69, 540	89, 809	▲22. 6%	49, 831	59, 850	▲16. 7%	71. 7%	66. 6%
福岡	50	50	64, 778	77, 235	▲16. 1%	22, 935	25, 959	▲11. 6%	35. 4%	33. 6%
岡山	50	50	64, 773	68, 676	▲5. 7%	35, 182	31, 956	10. 1%	54. 3%	46. 5%
流通	49	51	62, 015	104, 861	▲40. 9%	26, 849	33, 891	▲20. 8%	43. 3%	32. 3%
埼玉	49	50	44, 777	58, 856	▲23. 9%	27, 121	26, 457	2. 5%	60. 6%	45. 0%
神戸	49	49	38, 426	41, 880	▲8. 2%	21, 738	22, 577	▲3. 7%	56. 6%	53. 9%
新潟	50	51	30, 784	27, 513	11. 9%	15, 737	13, 859	13. 6%	51. 1%	50. 4%
北陸	49	49	25, 183	27, 075	▲7. 0%	16, 043	15, 677	2. 3%	63. 7%	57. 9%
藤岡	－	38	－	19, 198	－	－	5, 193	－	－	27. 0%
総合計	836	884	2, 121, 948	2, 327, 515	▲8. 8%	1, 361, 599	1, 342, 958	1. 4%	64. 2%	57. 7%

※2010年9月に開設した四国会場の実績は、岡山会場の実績に含めて記載しております。

※藤岡会場は、2010年1月に群馬会場と統合しました。

買取台数、台当たり粗利益の増加により増収増益

(単位:百万円)



(単位:百万円)

	2010. 3	2011. 3	前期比
売上高	12, 225	12, 496	102. 2%
営業利益 (売上比)	413 (3. 4%)	674 (5. 4%)	163. 1%

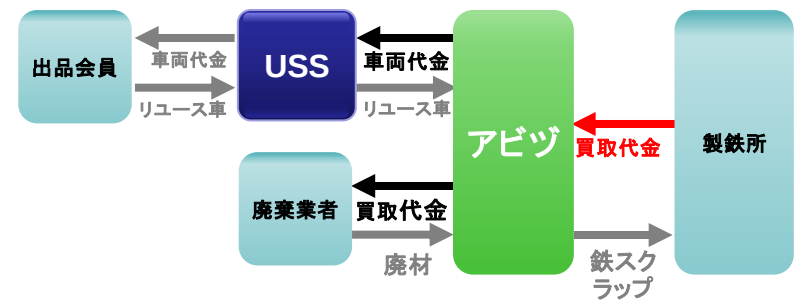
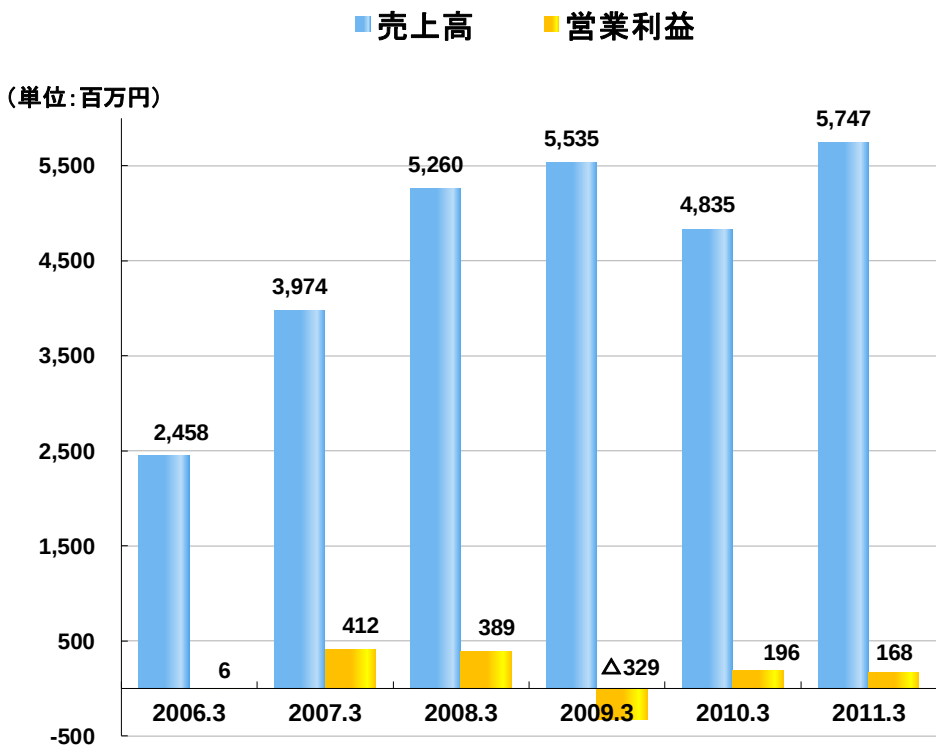
【ラビット事業 売上高8,456百万円 (前期比102.0%) 営業利益377百万円 (前期比237.4%)】

・ 買取台数、台当たり粗利益の増加に加え、営業経費見直しにより増収増益

【事故現状車買取販売事業 売上高4,040百万円 (前期比102.7%) 営業利益296百万円 (前期比116.6%)】

・ 買取台数、台当たり粗利益の増加により増収増益

取扱量が増加するも、
営業経費の増加により増収減益

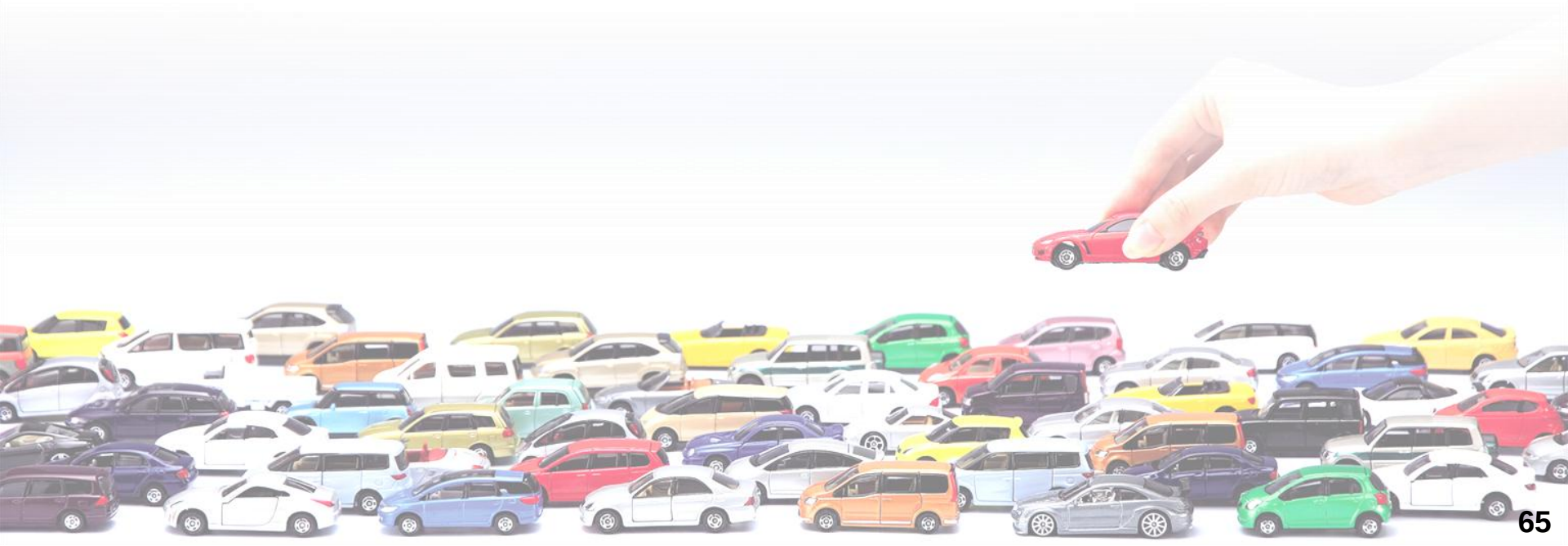


(単位: 百万円)

	2010. 3	2011. 3	前期比
売上高	4, 835	5, 747	118. 9%
営業利益 (売上比)	196 (4. 1%)	168 (2. 9%)	85. 8%

- 【アビツ 売上高4,569百万円（前期比122.3%）、営業利益68百万円（前期比55.8%）】
- ・ 鉄スクラップや中古パーツの取扱量が増加したが、人件費などの営業経費が増加し増収減益
- 【USS東洋 売上高1,178百万円（前期比107.3%）、営業利益101百万円（前期比138.4%）】
- ・ 弾性舗装用ゴム製品の取扱量が増加し増収増益

オークション風景の写真



1982年8月、記念すべき第1回オークションが手ゼリ方式にて開催。北海道から沖縄まで予想を上回る380人の参加者を集め、255台のクルマが競りにかけられ、75.9%という高い成約率を記録しました。



ストックヤード



同時10レーン、1台当たりの競り時間は約20秒



下見風景



価格調整室

